

平成 24 年度予算の概要

久 留 米 市

目 次

○平成 24 年度予算の概要	— 1 —
○施策の体系	— 3 —
○財政規模の推移	— 4 —
○平成 24 年度一般会計当初予算（目的別）	— 5 —
○平成 24 年度一般会計当初予算（性質別）	— 7 —
○国民健康保険事業特別会計／競輪事業特別会計 中央卸売市場事業特別会計	— 9 —
○住宅新築資金等貸付事業特別会計／下水道事業特別会計 市営駐車場事業特別会計	— 11 —
○介護保険事業特別会計／簡易水道事業特別会計 地方卸売市場事業特別会計	— 13 —
○農業集落排水事業特別会計／特定地域生活排水処理事業特別会計 後期高齢者医療事業特別会計	— 15 —
○母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	— 17 —
○平成 24 年度債務負担行為限度額総括表	— 19 —
○平成 24 年度主な事業の概要	— 20 —
・ 2 款 総務費	— 20 —
・ 3 款 民生費	— 28 —
・ 4 款 衛生費	— 37 —
・ 5 款 労働費	— 44 —
・ 6 款 農林水産業費	— 46 —
・ 7 款 商工費	— 52 —
・ 8 款 土木費	— 57 —
・ 9 款 消防費	— 65 —
・ 10 款 教育費	— 66 —
○平成 24 年度水道事業の概要	— 82 —

平成 24 年度予算の概要

～ 持続可能な経済の活性化 次代を担う人づくり
安全で安心して暮らせる地域づくりをめざして ～

1. 国の経済情勢の展望

内閣府によれば、欧州政府債務危機を主因とする世界の金融資本市場の動揺が、各国政府等の政策努力によって収まり、世界経済が安定化することを前提とすると、主要国経済は持ち直しに転じていくと期待されるとしています。また、そうした外部環境を前提とすると、平成 24 年度の日本経済は、本格的な東日本大震災からの復興施策の集中的な推進等による国内需要の発現とともに景気が緩やかに回復し、国内総生産の実質成長率は 2.2%程度、名目成長率は 2.0%程度とプラスに転じると見込まれています。しかしながら、先行きのリスクとしては、欧州政府債務危機の深刻化等を背景とした海外経済の更なる下振れや円高進行等が挙げられるとしています。

2. 国と地方の財政状況

そうした中、国の平成 24 年度一般会計予算案は、前年度比 2.2%減の 90 兆 3,339 億円となり、当初予算段階としては 6 年ぶりに前年度予算を下回っています。

また、新規国債発行額は 44 兆 2,440 億円で、4 年連続で税収を上回る事態となっています。

一方、地方財政計画規模は、投資的経費や給与関係経費などの削減により、前年度比 0.8%の減となっているものの、歳入面で地方税が 2 年連続の増、地方交付税は 5 年連続の増となり、一般財源総額は 0.2%増の 59 兆 6,241 億円と、前年度と同水準が確保されています。

しかしながら、平成 24 年度末の国・地方合わせた長期債務残高は 940 兆円程度と、過去最大を更新する見込みで、今後も社会保障費の増大など、さまざまな課題が山積しているため、国・地方ともに、より一層の歳入歳出両面にわたる改革への取り組みが必要な状況です。

3. 予算編成の方針

予算編成に当たっては、「市民一人ひとりを大切にする市政 安心、活力に満ちた久留米づくり」を基本に、今後、さまざまな行政課題を解決していく上で必要不可欠となる、「市民との協働」を基調としながら、持続可能な経済の活性化、次代を担う人づくり、安全で安心して暮らせる地域づくりをめざして、10 年後、20 年後も見据えながら市政運営方針に掲げる重点施策を中心に取り組みました。

4. 予算の概要

久留米市の平成 24 年度一般会計の予算規模は 1,246 億 1,000 万円で、対前年度比 0.2%の減少となりました。

歳入面では、主要な一般財源である市税が、事業所税の減免による減収などにより、全体で対前年度比 0.8%の減少となりました。一方、国から交付される地方交付税は 3.5%の増加、借入金である地方債は 11.6%増加しています。

さまざまな行政課題に対応するための歳出予算を計上していますが、財源が不足したため、主要 4 基金を 30 億円活用して対応しました。

しかしながら、予算執行に当たっては一層の経費節減を図り、決算時の主要 4 基金取り崩し額を極力少なくできるよう、健全な財政運営に努めます。

平成 24 年度は、市政運営方針に掲げる重点施策として、

- 子育て支援や教育などの人づくり、人権の尊重**の視点から、新規事業として、教職員の研修を実施する教育センターの整備、地域人権啓発活動活性化事業を実施するとともに、小学校少人数授業の第 4 学年までの拡大、放課後等に大学生等のボランティアを活用して行う児童・生徒の学習支援、エンゼル支援訪問事業、児童虐待防止対策などの充実を行い、また、不登校対策、医療的ケアを必要とする障害児等の短期入所支援などを引き続き実施します。

- 医療・福祉など安心できる地域づくり**の視点から、新規事業として、キラリ輝く市民活動活性化補助金事業、市民後見人推進事業、事業所グリーン・エコ推進事業費補助、デマンド乗合タクシー試験運行、防災対策強化事業などを実施するとともに、セーフコミュニティ推進事業、子宮頸がん等予防ワクチン無料接種、生活習慣病予防など市民の健康づくりへの総合的な支援、うつ病対策を始めとする総合的な自殺対策、学校施設の整備や維持管理の充実、老朽公営住宅の建て替え促進、北部一般廃棄物処理施設建設事業、環境配慮のまちづくり、自治会加入促進等に引き続き取り組みます。

- 農・商・工業の元気づくり**の視点から、新規事業として、集落営農法人化支援事業、新規就農育成研修事業、農業の 6 次産業化推進事業、久留米フェア in 合肥事業、海外見本市等出展補助事業、食品産業等の製品開発・販売促進支援事業、女性労働者の活躍促進事業などを実施するとともに、「**キラリ×久留米**」のロゴマークを使った久留米市産農産物の認知度向上、高収益型園芸農業の推進、企業誘致推進、地域商業活性化事業等に引き続き取り組みます。

- 賑わいづくりや広域求心力づくり**の視点から、新規事業として、定住促進事業、地域密着観光事業、(仮称)世界のツバキ館整備事業、坂本繁二郎・青木繁生誕 130 年記念事業、(仮称)金閣寺展開催費補助事業、中心市街地買物支援研究事業、花街道サポーター事業などを実施するとともに、(仮称)総合都市プラザ整備事業、新幹線開業効果観光活用事業、B 級グルメの聖地事業、医療観光推進事業、街なか居住促進のための地域優良賃貸住宅建設助成などに継続して取り組みます。

- 行財政改革による質の高い市役所づくり**の視点から、効率的でスリムな行政経営及び公と民の適切なパートナーシップを確立するため、新規事業として、次期基本計画策定事業、公共工事の電子入札システム導入事業、外部評価員による市職員のマナー実態調査などを実施するとともに、政策形成能力養成研修を始めとする職員研修を充実して職員の能力向上を図ります。

次に、特別会計のうち、国民健康保険事業は、被保険者の負担軽減を図るため、一般会計からの繰出金の基準を拡大しました。引き続き、被保険者の健康増進・医療費の適正化に努めます。

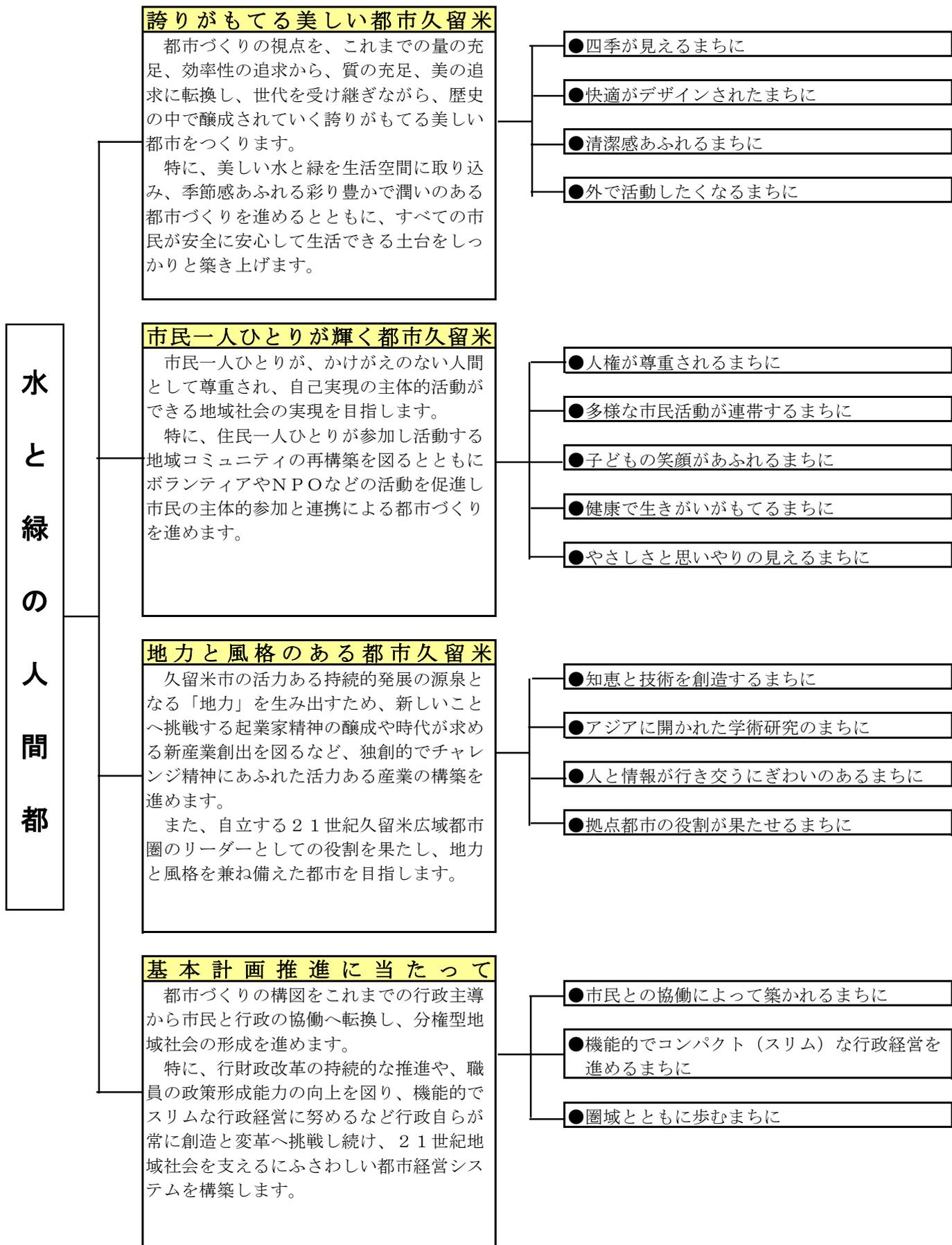
競輪事業は、全国的に売上低迷が続いている中、ナイター競輪の開催などによる売上増を図り、収益確保並びに一般会計への繰出金確保に向けた効率的な事業運営に取り組みます。

下水道事業は、施設の耐震化を進めるとともに、普及率の向上に向けて着実な整備に取り組みます。

また、公営企業会計(水道事業)は、施設の耐震化に取り組むとともに、安全な水の安定供給や給水区域拡大のために総額 74 億 6,000 万円を計上しています。

その結果、13 特別会計及び企業会計を含めた平成 24 年度の久留米市予算総額は、2,233 億 1,300 万円となっています。

施策の体系



財政規模の推移

(単位: 千円, %)

区 分		平成24年度 当初予算額(A)	平成23年度 当初予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		223,313,000	220,534,000	2,779,000	1.3
一 般 会 計		124,610,000	124,800,000	-190,000	-0.2
特 別 会 計	国民健康保険事業	36,500,000	35,377,000	1,123,000	3.2
	競輪事業	16,620,000	16,680,000	-60,000	-0.4
	中央卸売市場事業	332,000	293,000	39,000	13.3
	住宅新築資金等貸付事業	22,000	28,000	-6,000	-21.4
	下水道事業	11,046,000	10,386,000	660,000	6.4
	市営駐車場事業	14,000	52,000	-38,000	-73.1
	介護保険事業	21,960,000	20,790,000	1,170,000	5.6
	簡易水道事業	28,000	13,000	15,000	115.4
	地方卸売市場事業	11,000	7,000	4,000	57.1
	農業集落排水事業	769,000	444,000	325,000	73.2
	特定地域生活排水処理事業	184,000	195,000	-11,000	-5.6
	後期高齢者医療事業	3,620,000	3,440,000	180,000	5.2
	母子寡婦福祉資金貸付事業	137,000	107,000	30,000	28.0
	計	91,243,000	87,812,000	3,431,000	3.9
公 営 企 業 会 計	水道事業会計	7,460,000	7,922,000	-462,000	-5.8
	計	7,460,000	7,922,000	-462,000	-5.8

平成24年度一般会計当初予算(目的別)

(歳入)

(単位: 千円, %)

区 分	平成24年度予算額		平成23年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 市税	36,004,004	28.9	36,290,004	29.1	-0.8
2 地方譲与税	870,000	0.7	890,000	0.7	-2.2
3 利子割交付金	107,000	0.1	129,000	0.1	-17.1
4 配当割交付金	58,000	0.1	49,000	0.0	18.4
5 株式等譲渡所得割交付金	18,000	0.0	22,000	0.0	-18.2
6 地方消費税交付金	3,176,000	2.5	3,080,000	2.5	3.1
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	269,000	0.2	295,000	0.2	-8.8
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	85,000	0.1	85,000	0.1	0.0
10 地方特例交付金	123,000	0.1	463,000	0.4	-73.4
11 地方交付税	23,269,000	18.7	22,486,000	18.0	3.5
12 交通安全対策特別交付金	82,000	0.1	82,000	0.1	0.0
13 分担金及び負担金	1,639,601	1.3	1,584,046	1.3	3.5
14 使用料及び手数料	1,861,040	1.5	1,889,863	1.5	-1.5
15 国庫支出金	22,646,419	18.2	23,483,004	18.8	-3.6
16 県支出金	6,862,371	5.5	6,856,379	5.5	0.1
17 財産収入	400,196	0.3	394,603	0.3	1.4
18 寄附金	27,050	0.0	27,650	0.0	-2.2
19 繰入金	3,892,032	3.1	4,413,738	3.5	-11.8
20 繰越金	700,000	0.6	700,000	0.6	0.0
21 諸収入	7,643,487	6.1	8,245,313	6.6	-7.3
22 市債	14,866,800	11.9	13,324,400	10.7	11.6
合 計	124,610,000	100.0	124,800,000	100.0	-0.2

(歳出)

(単位: 千円, %)

区 分	平成24年度予算額		平成23年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	729,901	0.6	835,863	0.7	-12.7
2 総務費	10,054,441	8.1	9,724,049	7.8	3.4
3 民生費	49,115,290	39.4	49,591,296	39.7	-1.0
4 衛生費	10,053,215	8.1	10,238,305	8.2	-1.8
5 労働費	386,578	0.3	368,933	0.3	4.8
6 農林水産業費	3,210,646	2.6	3,070,376	2.5	4.6
7 商工費	8,430,555	6.7	9,011,197	7.2	-6.4
8 土木費	14,644,037	11.7	14,053,427	11.3	4.2
9 消防費	2,957,033	2.4	2,972,080	2.4	-0.5
10 教育費	12,193,647	9.8	12,296,729	9.8	-0.8
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0.0
12 公債費	12,686,854	10.2	12,447,112	10.0	1.9
13 諸支出金	27,801	0.0	70,631	0.0	-60.6
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
合 計	124,610,000	100.0	124,800,000	100.0	-0.2

平成24年度一般会計当初予算(性質別)

(歳入)

(単位:千円,%)

区分	平成24年度予算額		平成23年度予算額		対前年度 伸率	
		構成比		構成比		
自主財源	市税	36,004,004	28.9	36,290,004	29.1	-0.8
	分担金及び負担金	1,639,601	1.3	1,584,046	1.3	3.5
	使用料及び手数料	1,861,040	1.5	1,889,863	1.5	-1.5
	財産収入	400,196	0.3	394,603	0.3	1.4
	寄附金	27,050	0.0	27,650	0.0	-2.2
	繰入金	3,892,032	3.1	4,413,738	3.5	-11.8
	繰越金	700,000	0.6	700,000	0.6	0.0
	諸収入	7,643,487	6.1	8,245,313	6.6	-7.3
	小計	52,167,410	41.8	53,545,217	42.9	-2.6
依存財源	地方譲与税	870,000	0.7	890,000	0.7	-2.2
	利子割交付金	107,000	0.1	129,000	0.1	-17.1
	配当割交付金	58,000	0.1	49,000	0.0	18.4
	株式等譲渡所得割交付金	18,000	0.0	22,000	0.0	-18.2
	地方消費税交付金	3,176,000	2.5	3,080,000	2.5	3.1
	ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0.0
	自動車取得税交付金	269,000	0.2	295,000	0.2	-8.8
	国有提供施設等所在 市町村助成交付金	85,000	0.1	85,000	0.1	0.0
	地方特例交付金	123,000	0.1	463,000	0.4	-73.4
	地方交付税	23,269,000	18.7	22,486,000	18.0	3.5
	交通安全対策特別交付金	82,000	0.1	82,000	0.1	0.0
	国庫支出金	22,646,419	18.2	23,483,004	18.8	-3.6
	県支出金	6,862,371	5.5	6,856,379	5.5	0.1
	市債	14,866,800	11.9	13,324,400	10.7	11.6
小計	72,442,590	58.2	71,254,783	57.1	1.7	
歳入合計	124,610,000	100.0	124,800,000	100.0	-0.2	

(歳出)

(単位: 千円, %)

区 分	平成24年度予算額		平成23年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
人件費	14,808,260	11.9	15,162,597	12.1	-2.3
物件費	15,431,630	12.4	16,565,762	13.3	-6.8
維持補修費	1,825,334	1.5	1,380,125	1.1	32.3
扶助費	32,029,119	25.7	33,110,621	26.5	-3.3
補助費等	12,811,396	10.3	12,554,984	10.1	2.0
公債費	13,080,782	10.5	12,941,037	10.4	1.1
積立金	165,775	0.1	158,874	0.1	4.3
投資及び出資金	64,014	0.1	60,132	0.0	6.5
貸付金	6,533,780	5.2	7,438,900	6.0	-12.2
繰出金	9,107,748	7.3	8,736,476	7.0	4.2
普通建設事業	18,632,160	14.9	16,570,490	13.3	12.4
補助事業	9,980,075	8.0	4,019,234	3.2	148.3
単独事業	8,652,085	6.9	12,551,256	10.1	-31.1
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	0.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
歳出合計	124,610,000	100.0	124,800,000	100.0	-0.2

国民健康保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 保険料	7,026,687	6,975,547	0.7
2 使用料及び手数料	11	81	-86.4
3 国庫支出金	9,990,973	10,221,617	-2.3
4 療養給付費等交付金	1,697,843	1,496,591	13.4
5 前期高齢者交付金	6,875,063	6,503,482	5.7
6 県支出金	2,059,630	1,558,397	32.2
7 共同事業交付金	5,278,962	5,168,233	2.1
8 財産収入	5,457	5,682	-4.0
9 繰入金	3,505,365	3,379,236	3.7
10 繰越金	1	1	0.0
11 諸収入	60,008	68,133	-11.9
合 計	36,500,000	35,377,000	3.2

競輪事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 競輪事業収入	15,715,955	15,784,780	-0.4
2 国庫支出金	2,953	0	皆増
3 財産収入	246,980	244,665	0.9
4 繰越金	420,000	300,000	40.0
5 諸収入	234,112	350,555	-33.2
合 計	16,620,000	16,680,000	-0.4

中央卸売市場事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 使用料及び手数料	144,942	151,044	-4.0
2 県支出金	7,934	0	皆増
3 繰入金	95,737	83,102	15.2
4 繰越金	3,000	3,000	0.0
5 諸収入	48,787	55,854	-12.7
6 市債	31,600	0	皆増
合 計	332,000	293,000	13.3

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 総務費	672,200	696,125	-3.4
2 保険給付費	24,566,940	24,155,535	1.7
3 後期高齢者支援金等	3,988,346	3,596,372	10.9
4 前期高齢者納付金等	4,768	10,447	-54.4
5 老人保健拠出金	189	223	-15.2
6 介護納付金	1,743,381	1,605,985	8.6
7 共同事業拠出金	5,141,705	4,900,959	4.9
8 保健事業費	282,217	308,754	-8.6
9 公債費	4,500	4,500	0.0
10 諸支出金	22,500	18,000	25.0
11 予備費	73,254	80,100	-8.5
合 計	36,500,000	35,377,000	3.2

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 総務費	1,168,686	993,988	17.6
2 事業費	15,323,983	15,468,360	-0.9
3 諸支出金	110,000	194,550	-43.5
4 予備費	17,331	23,102	-25.0
合 計	16,620,000	16,680,000	-0.4

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 総務費	235,523	192,112	22.6
2 公債費	94,999	99,440	-4.5
3 予備費	1,478	1,448	2.1
合 計	332,000	293,000	13.3

住宅新築資金等貸付事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 貸付事業収入	10,541	13,565	-22.3
2 県支出金	2,458	6,434	-61.8
3 繰越金	9,000	8,000	12.5
4 諸収入	1	1	0.0
合 計	22,000	28,000	-21.4

下水道事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 分担金及び負担金	132,557	136,242	-2.7
2 使用料及び手数料	4,186,331	4,211,179	-0.6
3 国庫支出金	2,107,400	1,740,897	21.1
4 繰入金	1,261,000	1,211,000	4.1
5 繰越金	1	1	0.0
6 諸収入	1,111	1,181	-5.9
7 市債	3,357,600	3,085,200	8.8
県支出金	0	300	皆減
合 計	11,046,000	10,386,000	6.4

市営駐車場事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 使用料及び手数料	1	1	0.0
2 財産収入	999	1,012	-1.3
3 繰入金	10,000	10,200	-2.0
4 繰越金	2,000	2,000	0.0
5 諸収入	1,000	500	100.0
国庫支出金	0	21,087	皆減
市債	0	17,200	皆減
合 計	14,000	52,000	-73.1

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 事業費	2,915	2,919	-0.1
2 公債費	9,085	16,081	-43.5
3 諸支出金	9,000	8,000	12.5
4 予備費	1,000	1,000	0.0
合 計	22,000	28,000	-21.4

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 下水道費	6,854,709	6,117,037	12.1
2 公債費	4,187,266	4,263,710	-1.8
3 予備費	4,025	5,253	-23.4
合 計	11,046,000	10,386,000	6.4

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 事業費	12,039	50,123	-76.0
2 予備費	1,961	1,577	24.4
公債費	0	300	皆減
合 計	14,000	52,000	-73.1

介護保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 保険料	4,147,645	3,494,034	18.7
2 使用料及び手数料	1	1	0.0
3 国庫支出金	5,143,769	4,864,345	5.7
4 支払基金交付金	6,056,949	5,949,310	1.8
5 県支出金	3,128,124	2,902,295	7.8
6 財産収入	10,473	11,213	-6.6
7 繰入金	3,460,829	3,568,272	-3.0
8 繰越金	11,574	1	1,157,300.0
9 諸収入	636	529	20.2
合 計	21,960,000	20,790,000	5.6

簡易水道事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 分担金及び負担金	14,877	0	皆増
2 使用料及び手数料	8,119	8,119	0.0
3 繰入金	5,002	4,879	2.5
4 繰越金	1	1	0.0
5 諸収入	1	1	0.0
合 計	28,000	13,000	115.4

地方卸売市場事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 使用料及び手数料	6,435	6,487	-0.8
2 繰越金	4,500	500	800.0
3 諸収入	65	13	400.0
合 計	11,000	7,000	57.1

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 総務費	741,555	680,365	9.0
2 保険給付費	20,768,755	19,666,124	5.6
3 地域支援事業費	408,812	420,029	-2.7
4 基金積立金	10,473	11,213	-6.6
5 公債費	2,000	2,000	0.0
6 諸支出金	19,374	6,201	212.4
7 予備費	9,031	4,068	122.0
合 計	21,960,000	20,790,000	5.6

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 簡易水道費	23,809	8,960	165.7
2 公債費	3,061	3,060	0.0
3 予備費	1,130	980	15.3
合 計	28,000	13,000	115.4

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 総務費	10,124	5,116	97.9
2 予備費	876	1,884	-53.5
合 計	11,000	7,000	57.1

農業集落排水事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 分担金及び負担金	16	80	-80.0
2 使用料及び手数料	60,394	61,288	-1.5
3 国庫支出金	206,157	96,822	112.9
4 県支出金	4,123	0	皆増
5 繰入金	117,000	117,000	0.0
6 繰越金	5,000	5,000	0.0
7 諸収入	10	10	0.0
8 市債	376,300	163,800	129.7
合 計	769,000	444,000	73.2

特定地域生活排水処理事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 分担金及び負担金	4,849	6,657	-27.2
2 使用料及び手数料	92,115	91,840	0.3
3 国庫支出金	10,056	13,151	-23.5
4 県支出金	2,105	2,645	-20.4
5 財産収入	460	594	-22.6
6 繰入金	55,605	53,303	4.3
7 繰越金	1	1	0.0
8 諸収入	9	9	0.0
9 市債	18,800	26,800	-29.9
合 計	184,000	195,000	-5.6

後期高齢者医療事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 保険料	2,642,941	2,499,273	5.7
2 使用料及び手数料	5	5	0.0
3 繰入金	901,179	869,292	3.7
4 繰越金	60,000	60,000	0.0
5 諸収入	15,875	11,430	38.9
合 計	3,620,000	3,440,000	5.2

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 農業集落排水施設費	665,027	343,305	93.7
2 公債費	102,606	99,283	3.3
3 予備費	1,367	1,412	-3.2
合 計	769,000	444,000	73.2

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 特定地域生活排水処理施設費	153,209	166,647	-8.1
2 公債費	29,349	26,793	9.5
3 予備費	1,442	1,560	-7.6
合 計	184,000	195,000	-5.6

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 総務費	108,598	116,577	-6.8
2 後期高齢者医療広域連合納付金	3,494,833	3,312,572	5.5
3 諸支出金	12,907	8,320	55.1
4 予備費	3,662	2,531	44.7
合 計	3,620,000	3,440,000	5.2

母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 貸付事業収入	90,130	87,143	3.4
2 繰入金	14,870	5,857	153.9
3 繰越金	13,000	13,000	0.0
4 諸収入	1,000	1,000	0.0
5 市債	18,000	0	皆増
合 計	137,000	107,000	28.0

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度 伸 率
1 事業費	134,703	104,648	28.7
2 公債費	400	400	0.0
3 予備費	1,897	1,952	-2.8
合 計	137,000	107,000	28.0

平成24年度

債務負担行為限度額総括表

(単位：千円)

区 分		限度額決定額	限度額	
			土地開発公社	(財) 開発公社
債務負担行為限度額		10,126,000	4,962,000	5,164,000
公 共 事 業	平成23年度末未償還残額	3,172,836	3,172,836	0
	平成24年度利用計画額	1,523,435	1,523,435	0
	平成24年度利息額	46,963	46,963	0
	平成24年度償還額	3,014,591	3,014,591	0
	平成24年度末未償還残額	1,728,643	1,728,643	0
一 般 事 業	平成23年度末未償還残額	6,668,237	1,788,237	4,880,000
	平成24年度利用計画額	851,714	498,037	353,677
	平成24年度利息額	153,647	114,315	39,332
	平成24年度償還額	316,659	207,127	109,532
	平成24年度末未償還残額	7,356,939	2,193,462	5,163,477
平成24年度末未償還残額合計		9,085,582	3,922,105	5,163,477

平成24年度 主な事業の概要

◇◇◇ 2 款 総務費 ◇◇◇

[1項 総務管理費]

1目 一般管理費

- | | |
|-----------------|-----------|
| ○ 包括外部監査実施事業 | 13,300 千円 |
| ○ 行政改革推進事業 | 1,389 千円 |
| ○ 車両管理の効率化 | 9,458 千円 |
| ○ 東日本大震災被災地支援事業 | 8,321 千円 |

東日本大震災の被災地自治体に対し、中長期・短期の人的支援を行う。また、市内に避難している被災者に対する支援等についても継続する。

- | | |
|-----------------|---------|
| ◇中長期派遣 | 4,917千円 |
| ◇短期派遣 | 1,627千円 |
| ◇救援本部事務局業務に係る経費 | 1,777千円 |

2目 文書広報費

- | | |
|------------------|-----------|
| ○ 市民の声システム運用事業 | 1,734 千円 |
| ○ 市政モニター事業 | 1,043 千円 |
| ○ 情報公開・提供の推進 | 1,319 千円 |
| ○ 個人情報保護制度の推進 | 435 千円 |
| ○ 広報活動の充実 | 16,281 千円 |
| ・広報ぐるめホームページ作成 | 5,401 千円 |
| ・ケーブルテレビ広報 | 1,838 千円 |
| ・コミュニティFM広報 | 6,916 千円 |
| ○ 有線放送事業 | 10,450 千円 |
| ○ 有線放送柱建替(鋼管柱)事業 | 6,800 千円 |

6目 財産管理費

- | | |
|----------|-----------|
| ○ 庁舎整備事業 | 91,644 千円 |
|----------|-----------|

築17年を経過した市庁舎の設備の更新や安全対策のための改修を行う。

- | | |
|----------------------|----------|
| ◇各種機器等の更新(中央監視装置など) | 85,596千円 |
| ◇本庁舎地下1階セキュリティ対策改修事業 | 6,048千円 |

7目 企画費

○ 学術研究都市推進事業	25,449 千円
○ 広域情報交流事業	1,600 千円
○ 広域都市交流事業	23,634 千円
○ 定住自立圏推進事業	5,342 千円
○ 計画行政の推進	5,804 千円
【新規】 次期基本計画の策定	9,320 千円

次期基本計画の策定に向け、基礎調査等を実施する。 ◇次期基本計画策定基礎調査委託 ・基礎調査分析、各種意向・ニーズの調査、策定支援等	9,320千円
--	---------

8目 総合支所費

○ 地域審議会の運営	1,224 千円
○ 田主丸複合施設建設事業(総合支所)	339,125 千円
(平成23年度～24年度 継続費 458,217千円)	

◇工事監理、アスベスト調査業務委託など	7,951千円
◇工事請負費 ・複合施設建設工事 ・本館解体工事 ・北別館改修工事	324,088千円
◇備品購入費	7,086千円

＜参考＞田主丸複合施設建設事業(全体) 673,406千円

- ◆所在地：田主丸町田主丸
 - ◆延床面積 3,176.6㎡、鉄筋コンクリート造2階建
 - ◆整備される機能
 - ・総合支所機能(2款1項8目総合支所費に計上)
 - ・コミュニティセンター機能(2款1項19目諸費に計上)
 - ・保健センター機能(4款1項4目保健センター費に計上)
 - ・多目的運動室(10款7項2目体育施設費に計上)
- ※平成24年12月完成 平成25年1月供用開始予定

◇工事監理、アスベスト調査業務委託など	13,878千円
◇工事請負費	633,209千円
・複合施設建設工事	578,878千円
・本館解体工事	53,331千円
・北別館改修工事	1,000千円
◇その他(備品購入費等)	26,319千円



田主丸複合施設完成イメージ

9目 市民センター費

【新規】市民センター整備事業

1,101,766 千円

市民センター用地を活用し、多目的広場及び駐車場の整備を行う。	
◇高牟礼市民センター多目的広場・駐車場整備	573,901千円
◇千歳市民センター多目的広場・駐車場整備	402,110千円
◇上津市民センター駐車場整備	125,755千円

11目 職員研修費

○ 職員研修

38,953 千円

地方自治の本旨を踏まえ、育成目的に応じた研修プログラムを厳選、体系化した研修環境を整えることで、様々な行政課題に対し、戦略的に取り組むことができる人材を育成する。	
◇基本研修等	12,564千円
・指導者養成研修、目的別研修	
・技術者養成研修	
・職場研修支援	
◇派遣研修	19,245千円
・国内短期派遣研修	
・国内長期派遣研修（(財)地域活性化センター、国土交通省、厚生労働省、福岡県など）	
・懸案課題調査・研究費他	
◇職場実態の検証と対策	3,620千円
・人材育成支援コンサルティングの実施【新規】	
・外部評価員によるマナーアップ実態調査	
・研修履歴管理システムの新設【新規】	
◇自己啓発支援等	3,524千円

12目 情報化推進費

○ 行政事務の情報化推進

153,739 千円

○ 地域統合イントラネット構築事業

22,594 千円

・統合型GIS運用	5,936 千円
・施設予約システム	3,525 千円

○ 情報処理システム全体最適化事業

328,146 千円

従来個別に構築されていた情報処理システムを、総合パッケージシステムに置き換えることで、業務の効率化及びコスト縮減を図る。	
◇情報処理システム全体最適化業務委託	315,294千円
◇システム間連携改修等委託	12,852千円

○ 情報通信ネットワーク整備事業 115,457 千円

田主丸、北野、城島、三潞地域において超高速ブロードバンドサービスを提供する。	
◇北野、城島、三潞地域(HFC方式)	
ブロードバンド設備の維持管理経費	72,891千円
・施設設備保守点検委託(CRCCメディアへ委託)	60,008千円
・電柱等施設借上料他	12,883千円
◇田主丸地域(FTTH方式)	
ブロードバンド設備の維持管理経費	42,566千円
・施設設備保守点検委託(NTT西日本へ委託)	27,087千円
・新規加入者への設備増設費(追加敷設)	10,500千円
・施設等借上料他	4,979千円

13目 市民会館費

- 市民会館の管理運営 73,450 千円

14目 交通安全対策費

- 街路灯設置推進事業 4,770 千円
- 交通安全関連団体助成 9,246 千円

15目 契約監理費

- 【新規】電子入札システムの導入 4,769 千円

公共工事入札における適正な入札執行や入札書提出にかかる業者負担の軽減のため、ふくおか電子自治体共同運営協議会(ふく電協)による共同調達により、電子入札システムを導入する。	
◇導入経費	2,768千円
・ふく電協負担金(初期導入費、研修費等)	953千円
・既存システム改修費等	1,815千円
◇恒常的経費	2,001千円
・ふく電協負担金(システム利用料)	1,400千円
・既存システム保守費等	601千円

- 【新規】総合評価方式入札(標準型)の導入 3,019 千円

大規模工事や、高度な技術を要する工事の入札に対応するため、平成23年度より本格導入した総合評価方式入札「簡易型」・「特別簡易型」よりも高度な評価を行う「標準型」の導入準備を行う。	
◇総合評価方式入札(標準型)実施支援業務委託	3,019千円

16目 男女平等政策費

男女の自立と男女共同参画社会の実現

- 男女共同参画行動計画の総合的推進事業 1,730 千円
- 男女平等推進センター事業 16,147 千円

17目 東京事務所費

- 東京事務所活動の充実 14,097 千円

19目 諸費

市民自治の確立

- ふれあい都市推進事業 780 千円
○ 核兵器廃絶平和都市推進事業 837 千円

安全で安心なまちづくりの推進

- 地域防犯推進事業 4,496 千円
○ 防犯協会連合会助成 6,523 千円
○ 暴力追放推進協議会助成 6,766 千円

日常生活に密着した市民運動を展開する暴力追放推進協議会を助成することで、市民暴力追放運動を側面から支援する。

- ◇暴追大会等の協議会事業費補助金 4,486千円
◇訴訟支援事業費補助金 2,280千円

- 暴力団排除啓発事業 840 千円
○ セーフコミュニティ推進事業 12,302 千円

行政、関係機関、市民、地域コミュニティ組織などが連携・協働して、けがや事故の予防を目指すセーフコミュニティ活動を推進し、「安心して生活できる安全なまちづくり」に取り組む。

- ◇推進協議会・対策委員会 4,282千円
◇セーフコミュニティ関連会議出席・関係機関訪問 1,224千円
◇中間審査 170千円
◇セーフコミュニティ推進支援業務委託 3,743千円
◇事故・外傷等実態調査業務委託 1,365千円
◇普及啓発 1,326千円

市民活動の支援

- 市民活動団体支援事業 8,744 千円
○ 市民活動サポートセンター運営事業 43,688 千円
・市民活動サポートセンターの移転 14,172 千円

- 【新規】キラリ輝く市民活動活性化事業 50,390 千円

市民活動の安定的継続と、さらなる活性化を図るため、地域コミュニティ組織及び市民公益活動団体等が行う事業活動に対して助成する。

- ◇キラリ輝く市民活動活性化事業費補助金 50,000千円
・活動推進部門 30,000千円
・協働推進部門 20,000千円

市民との協働推進

- 協働推進事業 5,489 千円

市民・市民公益活動団体・地域コミュニティ組織・事業者・行政などによる「協働によるまちづくり」を進めるため、ネットワークづくりなど各種施策を行う。

- | | |
|---------------------|---------|
| ◇協働ガイドブック作成事業【新規】 | 721千円 |
| ◇協働ネットワーク形成促進事業【新規】 | 4,327千円 |

校区コミュニティの推進

- 校区コミュニティ組織運営費補助事業 494,380 千円

校区コミュニティ組織(46校区)の運営にかかる経費の一部を助成する。

- | | |
|-------------------|-----------|
| ◇校区コミュニティ組織運営費補助金 | 491,060千円 |
|-------------------|-----------|

- 校区コミュニティセンター等建築費補助事業 405,388 千円

- ・校区コミュニティセンター等建築費補助事業 71,492 千円

校区コミュニティセンターや小地域集会所等の建築や改修にかかる経費の一部を助成する。

- | | |
|-------------------|----------|
| ◇新築工事に対する助成(3件) | 26,000千円 |
| ◇補修等工事に対する助成(36件) | 45,492千円 |

- ・旧町校区コミュニティセンター建築費補助事業 333,896 千円

旧町地域における校区コミュニティ活動拠点の整備にかかる用地購入、建築費等に対する助成や整備を行う。

- | | |
|----------------------------|-----------|
| ◇田主丸地域 | 240,719千円 |
| ・田主丸複合施設建設事業(校区コミュニティセンター) | 41,888千円 |
| (平成23年度～24年度 継続費 69,814千円) | |
| ※田主丸複合施設建設全体事業費は21ページに掲載 | |
| ・土地購入費等 | 12,223千円 |
| ・整備に対する助成 | 186,608千円 |
| ◇城島地域 | 2,995千円 |
| ・測量委託等 | 995千円 |
| ・整備に対する助成 | 2,000千円 |
| ◇三潯地域 | 90,182千円 |
| ・整備に対する助成 | 90,182千円 |

- 校区コミュニティ連絡組織助成事業 9,329 千円

- まちづくり振興事業 35,472 千円

- 校区コミュニティ組織早期定着支援事業 33,995 千円

- 自治会活動支援事業 20,603 千円

- 自治会活動振興事業 3,927 千円

地域コミュニティの基盤組織である自治会への加入促進に向けた取組みを実施する。

- | | |
|---------------------------|---------|
| ◇転入・転居者向け自治会加入案内作成・送付【新規】 | 1,946千円 |
| ◇自治会加入促進チラシの作成・配布【新規】 | 781千円 |
| ◇自治会加入促進モデル事業費補助金【新規】 | 500千円 |
| ◇市民便利帳印刷等 | 682千円 |

- 大城広場整備事業 8,800 千円
- 行政情報伝達事業 96,224 千円

国際交流事業の推進

- 国際交流推進事業 2,313 千円
- 国際交流組織強化事業 34,269 千円
- 友好姉妹都市交流の活用 7,039 千円

◇久留米市・モデスト市姉妹都市20周年記念事業	6,239千円
久留米市とモデスト市が姉妹都市となって20周年を迎えることを記念し、久留米市において記念事業を実施する。	
◆5周年毎の相互開催事業	
◆期日(予定):10月中旬	
◆内容(予定):記念式典、合同音楽会、市民交流等	
◆前回15周年記念事業は、モデスト市にて開催。	
◇合肥-久留米友好美術館開館20周年記念事業	800千円
久留米市と合肥市の友好のシンボルとして開館した「合肥-久留米友好美術館」が、設立20周年を迎えることを記念し、合肥市で開催される記念事業へ出席する。	
◆期日(予定):5月下旬	
◆内容(予定):開館20周年書画展開会式典、座談会等	
◆「合肥-久留米友好美術館」は両市及び両市民の資金援助により設立。(平成4年5月開館)	

都市魅力の発信

- 新幹線活用プロモーション推進事業 28,066 千円

九州新幹線全線開業を契機とし、久留米の魅力の磨き上げと情報発信を推進する。	
◇久留米・新幹線活用プロモーション実行委員会補助金	26,000千円
◇新幹線活用久大本線活性化協議会負担金	350千円

- ふるさと・久留米応援事業 12,249 千円

【新規】定住促進事業 20,022 千円

久留米暮らしの魅力発信や移住に向けた支援を行い、定住促進に取り組む。	
◇久留米暮らし・ウェルカムキャンペーン事業	13,600千円
◇「子育てenjoy久留米暮らし」プロモーション事業	5,944千円
◇情報提供の総合窓口の設置	478千円

[2項 徴税費]

1目 税務総務費

- 市税広報・研修事業 358 千円

2目 賦課徴収費

- 収納率向上対策事業 14,732 千円

初期滞納事案に対する民間のノウハウを取り入れた電話催告の実施や、滞納整理指導員の活用など、
収納率の向上を図る。

◇電話催告業務委託	10,532千円
◇滞納整理指導員報酬・費用弁償	1,665千円
◇納税催告書封入封緘業務委託等	2,535千円

- 固定資産評価システム整備事業 30,513 千円

[3項 戸籍住民基本台帳費]

1目 戸籍住民基本台帳費

- 市民窓口システム整備事業 51,967 千円

[4項 選挙費]

3目 有明海区漁業調整委員会委員選挙費

- 有明海区漁業調整委員会委員選挙費 888 千円

◇◇◇ 3 款 民 生 費 ◇◇◇

[1項 社会福祉費]

1目 社会福祉総務費

地域福祉の推進

- 久留米市社会福祉協議会助成 204,047 千円
- DV被害者支援事業 784 千円
- DV被害者支援団体助成 1,000 千円

人権意識の確立・同和対策の充実

- 人権・同和対策事業 48,236 千円

【新規】地域人権啓発活動活性化事業 1,200 千円

人権尊重の理念に関する正しい理解と人権尊重思想の普及・高揚を図るため、地域に密着した多様な人権啓発活動を実施する。

- 人権啓発センター運営事業 5,618 千円

障害者福祉の充実

- 障害児・者発達支援事業 8,753 千円

障害児等の乳幼児期から学校卒業に至るまでの一貫した発達支援体制を確立するため、障害児等への療育訓練や医療的ケアが必要な障害児等の短期入所支援を行う。

- ◇心理リハビリテーション業務委託 3,461千円
- ◇医療的ケアが必要な児童等への短期入所支援等事業 5,292千円

- 障害者計画推進事業 11,176 千円
- タクシー料金一部助成 34,087 千円
- 障害者地域活動支援センター・共同作業所助成 85,400 千円
- 障害者社会参加促進事業 10,669 千円
- 障害児タイムケア事業 15,406 千円
- 相談支援事業 33,334 千円
- 障害者地域活動支援センター運営事業 21,374 千円
- 障害者自立支援区分認定事業 10,821 千円
- 身体障害者福祉センター等管理運営事業 45,727 千円
- 障害者福祉施設整備促進事業 237,311 千円

障害者の自立支援と福祉の増進のため、久留米市障害者計画・障害福祉計画に適合するグループホームやケアホームの新設及び障害者支援施設の大規模修繕等を行う事業者に対し、整備費の助成を行う。

- ◇社会福祉施設等施設整備費補助金 236,789千円

【新規】事業者等指定・指導監査事業	1,142 千円
○ 障害者虐待防止対策支援事業	4,869 千円
【新規】障害児通所支援給付事業	113,323 千円

高齢者福祉の充実

○ 高齢者福祉施設整備促進事業	580,112 千円
-----------------	------------

在宅で常時介護を受けることが困難な要介護高齢者が入所する施設の整備を促進するため、久留米市第5期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の整備方針に基づき、地域密着型特別養護老人ホームの整備を行う事業者に対し、整備費の助成を行う。

◇公的介護施設等整備費補助金 580,000千円

○ 生活支援ハウス運営事業	13,363 千円
○ 社会福祉施設整備・運営費助成	284,011 千円
○ 田主丸老人福祉センター管理運営事業	32,368 千円
○ 三潞総合福祉センター管理運営事業	32,238 千円
○ 緊急通報装置貸与事業	9,926 千円
○ 介護人材育成雇用促進事業	23,958 千円

国の『働きながら資格をとる』介護雇用プログラム』に基づき、無資格の離職失業者等を介護事業所で一定期間雇用して就業機会を確保する。
また、業務上必要なヘルパー2級の資格取得を支援することで、介護分野の人材の確保と育成を図る。

◇新規雇用者に係る人件費 17,880千円
◇養成講座受講費及び事務局人件費等 6,078千円

【新規】市民後見人推進事業	2,001 千円
---------------	----------

認知症高齢者の増加に伴う後見人等の需要に対応するため、市民後見に関する普及・啓発や市民後見人の育成を行う。
また、その活動を支援する体制について調査・検討を行う。

【新規】地域包括支援センター整備事業	6,005 千円
--------------------	----------

久留米コンピュータカレッジ跡を南地域包括支援センターの移転先として整備する。
◇本体改修費(工事及び設計監理) 6,005千円
※教育センター等整備全体事業費については67ページに掲載

生きがい対策と社会参加の推進

○ 老人クラブ助成	42,322 千円
○ 老人いこいの家整備・運営事業	34,582 千円
○ 敬老祝金事業	32,897 千円
○ 高齢者社会参加促進事業	2,416 千円

【新規】高齢者スポーツ啓発事業	407 千円
-----------------	--------

年齢、体力に応じた新たなスポーツの啓発として、高齢者等が身近に体験参加できる高齢者スポーツ講習会を開催する。

国民健康保険制度の健全な運営

○ 国民健康保険事業特別会計繰出金 3,226,871 千円

【新規】非自発的失業者保険料軽減分 100,000 千円

平成22年度から実施されているリストラなどにより職を失った非自発的失業者に対する保険料の軽減措置に伴い、国民健康保険事業特別会計が受ける影響について、その一部を補填する新たな繰出しを行う。

国民健康保険事業特別会計	36,500,000 千円
・療養給付費	21,010,614 千円
・療養費	280,400 千円
・高額療養費	2,999,806 千円
・出産育児一時金	208,740 千円
・介護納付金	1,743,381 千円
・共同事業拠出金	1,017,159 千円
・財政共同安定化拠出金	4,124,520 千円
・後期高齢者支援金	3,988,346 千円
・前期高齢者納付金	4,473 千円
・保健事業費その他	1,122,561 千円
（特定健康診査・特定保健指導事業費	236,599千円）

健康の保持増進対策の推進

○ 後期高齢者医療事業 3,037,165 千円

○ 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 901,179 千円

後期高齢者医療事業特別会計	3,620,000 千円
・総務費	108,598 千円
・後期高齢者医療広域連合納付金	3,494,833 千円
・その他	16,569 千円

○ はり・きゆう等助成 20,563 千円

介護保険制度の円滑な運営

- 介護保険利用特別支援事業 1,238 千円
- 介護保険事業特別会計繰出金 3,420,288 千円

介護保険事業特別会計

21,960,000 千円

・総務費	741,555 千円
・保険給付費	20,768,755 千円
・地域支援事業費	408,812 千円
・基金積立金	10,473 千円
・公債費	2,000 千円
・その他	28,405 千円

その他の要援護福祉の充実

- 知的・精神障害者成年後見相談事業 890 千円
- 在日外国人障害者・高齢者給付金事業 540 千円
- 中国残留邦人生活支援事業 18,122 千円
- 災害見舞金支給事業 4,500 千円
- 災害援護資金貸付事業 3,500 千円
- 要援護団体助成 2,869 千円

2目 重度障害者医療費

- 重度障害者医療費助成 1,070,509 千円

3目 特別障害者等手当費

- 特別障害者等手当 120,274 千円

[2項 児童福祉費]

1目 児童福祉総務費

- すくすく子育て21事業 5,234 千円
- つどいの広場事業 800 千円
- エンゼル支援訪問事業 8,613 千円

妊娠中や出産後間もない時期の育児に関する不安や負担感を緩和し、育児困難家庭の諸問題を解決するため、ヘルパーによる育児・家事の援助や育児困難家庭への保育士・保健師等による専門的な訪問支援を行う。

※エンゼル応援隊(ヘルパー事業)について、利用対象者を従来の出産後のみから妊娠中にも拡大。

- ◆サービス内容:妊娠中・産後の家事手伝い等
- ◆利用期間:妊娠中及び産後6ヶ月
- ◆本人負担
 - ・エンゼル応援隊:500円/時間(上限:1日4時間、60日間)
 - ・専門的訪問支援:無料

- 子育て支援基金運用事業 4,147 千円
- 子育て支援啓発事業 1,964 千円
 - ・子育て支援情報サイト運用事業 1,739 千円
- くるめ 子ども・子育てプラン推進事業 1,124 千円
 - ・子育てフォーラムの開催 900 千円
- 私立保育所等助成・整備事業 520,946 千円

私立保育所及び認定こども園等に対する運営費や養護児加配保育士の雇用助成、施設整備の助成等を行う。

- ◇私立保育所運営費補助金 236,664千円
 - ・私立保育所(56園)
 - ・幼保連携型認定こども園(7園)
- ◇私立保育所施設整備費補助金 2,729千円
 - ・保育所改築借入金償還助成
- ◇認定こども園運営費補助金 77,722千円
 - ・保育所型及び幼稚園型認定こども園運営費補助(7園)
 - ・幼保連携型認定こども園運営費補助(4園)
- ◇私立保育所養護児保育費補助金 203,831千円

- 特別保育事業 144,410 千円
 - ・延長保育事業 126,194 千円
 - ・一時保育事業 8,910 千円
 - ・休日保育事業 5,316 千円
 - ・保育所地域活動事業 3,150 千円
 - ・病棟保育活動支援 840 千円

○ 保育協会等助成事業 5,246 千円

- | | |
|---|---------|
| ◇保育協会補助金 | 5,126千円 |
| 保育事業の充実向上を図るため、一般社団法人久留米市保育協会の事務局費及び研修費等に対し、補助を行う。 | |
| ◇幼保連携型認定こども園協会補助金【新規】 | 120千円 |
| 保育事業の充実向上を図るため、平成23年度に設立された幼保連携型認定こども園協会に対し、職員研修費及び広報活動費の補助を行う。 | |

○ 病児・病後児保育事業 52,056 千円

保育所へ入所中の児童等が、病気あるいは病気回復期であるため、自宅での療養を余儀なくされる期間、当該児童を預かることにより、保護者の子育てを支援する。

- | | |
|---------------------------|----------|
| ◇病児・病後児保育事業委託 | 51,970千円 |
| ・聖マリア病院(マリアン・キッズ・ハウス) | 22,150千円 |
| ◆平成22年度利用者実績:1,643人 | |
| ・久留米大学医療センター(エンゼルキッズ) | 10,150千円 |
| ◆平成22年度利用者実績:714人 | |
| ・久留米大学病院(平成24年4月開所予定)【新規】 | 18,150千円 |
| ◆平成24年度利用者見込:1,465人 | |
| ・利用料減免加算(市民税・所得税非課税者等分) | 1,520千円 |

- | | |
|-------|--------------------------------|
| ◆定員 | 聖マリア:6人、医療センター:4人、久留米大学病院:4~5人 |
| ◆利用時間 | 日祭日及び12月29日~1月3日を除く7:45~17:45 |
| ◆利用料金 | 2,000円(受託者事業費に充当) |
| | 昼食・寝具代等は別途本人負担 |

○ 届出保育施設助成事業 23,177 千円

- | | |
|-------------|-----------|
| ・施設整備費助成 | 3,000 千円 |
| ・運営費助成 | 16,775 千円 |
| ・一時預かり事業費助成 | 3,402 千円 |

○ ファミリー・サポート・センター事業 11,906 千円

○ ブックスタート事業 830 千円

○ 食で育む子どもの未来事業 781 千円

○ こんにちは赤ちゃん事業 35,101 千円

○ 要保護児童対策地域協議会事業 980 千円

○ 児童虐待対策事業 4,306 千円

児童虐待への対応力向上のため、スーパーバイザーの活用、専門研修への参加、地域への啓発の強化などに取組む。

- | | |
|--------------------|---------|
| ◇児童虐待対策の強化 | 3,123千円 |
| ・スーパーバイザーの活用 | 1,248千円 |
| ◇養育環境改善家事援助事業委託 | 662千円 |
| ◇子どもの支援プログラム事業費補助金 | 521千円 |

○ 保育所待機児童支援事業 2,034 千円

2目 児童措置費

- 子どものための手当の支給 5,545,415 千円

3目 母子福祉費

- 高等技能訓練促進事業 82,850 千円
○ 自立支援教育訓練給付金事業 465 千円
○ ひとり親家庭等日常生活支援事業 2,260 千円
【新規】母子生活支援施設入所者支援事業 328 千円

母子の自立を支援するため、母子生活支援施設(松柏園)入所児童への入進学支度金の支給を行う。

◆支給単価

- | | |
|---------|---------|
| ・小学校入学 | 39,500円 |
| ・中学校進学 | 46,100円 |
| ・高等学校進学 | 58,500円 |

- ファミリー・サポート・センター利用料助成事業 594 千円

母子寡婦福祉資金貸付制度の円滑な運営

- 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金 14,870 千円

母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

137,000 千円

- | | |
|--------|------------|
| ・貸付事業費 | 134,703 千円 |
| ・公債費 | 400 千円 |
| ・予備費 | 1,897 千円 |

4目 児童福祉施設費

- 公立保育所整備事業 80,181 千円

- 施設老朽化に伴い、犬塚保育園及び地域子育て支援センターの移転・改築を行う。
- | | |
|---------------|----------|
| ◇公有財産購入費・地質調査 | 48,181千円 |
| ◇建物等移転補償費 | 32,000千円 |

- 公立保育所施設・備品整備事業 35,436 千円

公立保育所の老朽化した園舎の改修工事、新たな施設・設備の整備、備品の更新・整備等を行う。

- | | |
|------------------|----------|
| ◇田主丸保育所外壁・屋根防水改修 | 30,500千円 |
| ◇田主丸保育所下水道接続設計 | 1,477千円 |
| ◇水縄保育所プール排水設備改修 | 1,437千円 |
| ◇備品購入費 | 2,022千円 |

- 発達支援事業 30,684 千円

- ・発達支援訓練事業 15,608 千円

- 地域子育て支援センター事業 16,158 千円
- 地域子育て促進事業 68,865 千円
- 学童保育所整備・運営事業 459,812 千円

学童保育所の運営と、老朽化・狭隘化している学童保育施設の改修等を行う。	
◇学童保育所運営委託	342,738千円
◇学童保育所施設整備	115,623千円
・南校区学童保育所改築【新規】	69,907千円
◆定員:50名増(170人→220人)	
・高良内校区学童保育所改築【新規】	45,716千円
◆定員:50人増(60人→110人)	
◇既存施設修繕等	1,451千円

- 子ども交流・体験推進事業 1,893 千円
- 児童センター運営事業 40,311 千円
- 【新規】総合幼児センター施設整備事業 460 千円

久留米コンピュータカレッジ跡を整備し、幼児教育研究所の研修機能を新設する。	
◇本体改修費(工事及び設計監理)	460千円
※教育センター等整備全体事業費については67ページに掲載	

- 市立保育所管理運営 240,292 千円

5目 乳幼児等医療費

- 乳幼児等医療費助成 903,726 千円

6目 ひとり親家庭等医療費

- ひとり親家庭等医療費助成 270,265 千円

7目 青少年育成センター費

- 青少年健全育成推進事業 2,493 千円
 - ・非行・シンナー乱用防止対策 235 千円
- 不登校児童対策事業 5,814 千円
- 青少年健全育成団体等助成 17,272 千円
 - ・青少年育成市民会議 7,401 千円
 - ・校区青少年育成協議会 6,991 千円
 - ・地域子ども安全対策 2,200 千円
- ひきこもり児童生徒訪問指導事業 2,054 千円

○ 青少年の居場所づくり事業 4,860 千円

非行等の問題を抱える青少年に対し、「みらくるホーム」を拠点に支援ネットワークの構築を図り、社会の一員としての自覚の醸成や早期の自立を促すための活動を行う。

◇ 青少年支援活動委託 3,623千円

◆ 実績(平成23年10月末)

	H21	H22	H23
支援少年登録数	13	57	16
支援少年累計	13	70	86

- ・就労に結びついた少年……………55人
- ・進学に結びついた少年…………… 5人
- ・原付免許取得等……………6人
- ・現在継続支援中の少年数……………20人

○ 青少年育成センター環境整備事業 12,682 千円

[3項 生活保護費]

1目 生活保護総務費

【新規】適正実施推進事業 4,800 千円

◇ 年金加入状況等調査業務委託 4,800千円
 生活保護受給者の年金記録調査、受給資格確認、手続き支援等を効果的に行い、生活保護費の適正化を図る。

○ 自立支援プログラム推進事業 19,260 千円

◇ 入院患者社会復帰支援業務委託 4,860千円
 生活保護受給中の入院患者のうち、近い将来、通院治療や施設入所が可能となる見込みの者に対し、受入先の確保及び退院後に必要なサービスのコーディネート等の支援を行う。

◇ 元ホームレス自立支援業務委託 8,100千円
 元ホームレスの生活保護受給者を対象に、本人の就労意欲、職歴、健康状態等に応じた自立を支援する。
 平成23年度から就労体験学習やハローワーク同行など就労支援を強化。

◇ 求職者カウンセリング業務委託 6,300千円
 生活保護受給者及び申請者のうち、就労阻害要因が解消されているにもかかわらず就労できない者に対し、職業カウンセラーによるカウンセリングを通じて、求職活動の支援を行う。

2目 扶助費

○ 生活保護費 10,335,144 千円

◇◇◇ 4 款 衛 生 費 ◇◇◇

[1項 保健衛生費]

1目 保健衛生総務費

- 久留米市生きがい健康づくり財団助成 62,473 千円
- 健康久留米21事業 18,272 千円

「誰もが健康でいきいきと暮らせるまち 久留米」を目指して策定した、市の保健計画である「健康くるめ21」において、分野毎に設定した目的・目標を達成するための各種事業を推進する。

また、現計画の終期が24年度であることから、25年度を始期とする次期計画の策定作業を行う。

◇計画推進協議会開催・計画策定経費	7,493千円
◇乳幼児歯科保健事業	6,054千円
◇血圧改善支援事業	974千円
◇健康推進ボランティア養成事業	1,093千円
◇健康くるめ21フェスタ事業	1,210千円
◇ラジオ体操推進事業	263千円

- 母子保健事業 394,125 千円
- 健康ウォーキング事業 7,170 千円
- 久留米赤十字会館プール整備・運営費助成 35,070 千円
- 救急医療施設運営費等助成 55,011 千円
- 小児救急医療事業 11,502 千円
- 難病患者地域支援対策推進事業 1,119 千円
- 難病患者居宅生活支援事業 2,768 千円
- 未熟児養育医療給付事業 21,328 千円
- 小児慢性特定疾患治療研究事業 41,006 千円
- 育成医療給付事業 19,035 千円
- 特定不妊治療費助成 50,047 千円
- 自殺対策事業 3,153 千円

自殺の現状と対策等に関する啓発、関係機関の連携強化、及び情報共有のため、講演会や自殺対策連絡協議会等を開催し、地域における自殺対策の核となるゲートキーパーの養成を積極的に進める。

◇精神保健相談「こころの相談」	945千円
◇うつ病対策、職域向けメンタルヘルス講演会	447千円
◇自殺対策連絡協議会	267千円
◇自死遺族支援事業「わかち合いの会」	20千円
◇うつ病アプローチ研修	370千円
◇ゲートキーパー養成講座	716千円
◇街頭キャンペーン	78千円
◇啓発チラシ、相談窓口リーフレット	310千円

○ 地域医療連携事業 1,152 千円

【新規】地域医療連携推進事業費補助金 1,000 千円

本市における豊富な医療資源の活用を図るとともに、市民に対して安心して効率的な医療を提供することを目的として、医療機関や関係機関で組織される協議会が行うインターネットを活用した地域診療情報共有システムの普及・拡大等の事業に対し助成する。

○ 医師会等助成事業 23,445 千円

【新規】地域医療機能拡充事業費補助金 20,000 千円

災害時等における医療機関の情報収集や調整を行う医療救護の支援拠点施設に対し、医療・救護支援機能の整備費を助成する。

◆対象経費 太陽光発電システム等整備関連経費

【新規】在宅医療推進事業 557 千円

医療を必要としながら在宅で生活を望む患者・家族等に対し、療養上必要な情報提供や相談対応を行うなど総合的な支援を行うとともに、関係機関との連携を強化した在宅医療の推進に取り組む。

◇(仮称)在宅医療推進ネットワーク会議・意見交換会の開催 161千円
◇在宅療養推進シンポジウムの開催 111千円
◇職員研修・事例検討会など 285千円

2目 予防費

○ 予防接種事業 900,747 千円

○ 結核検診事業 1,211 千円

○ 健康増進事業 613,105 千円

【新規】健診普及啓発(がん予防啓発) 964 千円

生活習慣病予防健診や各種がん検診などの受診を推進するため、新たにごがん予防啓発街頭活動等を実施する。

◇講演会・健診啓発活動の実施 187千円
◇子宮頸がん・乳がん検診業務委託 777千円

【新規】熱中症予防対策事業 630 千円

高齢者をはじめとする地域住民の熱中症を予防するため、地区担当保健師や民生委員などに携帯型熱中症計を配布し、担当地域の家庭を訪問する際等に活用する。



携帯型熱中症計のイメージ

- 結核公費負担医療費給付事業 28,182 千円
- 感染症予防対策事業 8,293 千円
- 【新規】結核対策重点啓発事業 168 千円

結核患者の早期発見・早期治療を推進し、更なる感染拡大を防ぐため、医療機関への啓発や指導を強化するとともに、働き盛り世代で健診を受ける機会が乏しい方に対する啓発を強化する。

- 感染症発生動向調査事業 5,194 千円
- 特定感染症予防対策事業 9,702 千円

3目 環境衛生費

- 斎場施設改修事業 38,639 千円
- 斎場周辺環境整備事業 895 千円
- 斎場関連一部事務組合負担金 14,999 千円
 - ・うきは久留米環境施設組合 8,754 千円
 - ・八女西部広域事務組合 6,245 千円
- 衛生消毒事業 11,504 千円
- 食品衛生指導管理事業 476 千円

4目 保健センター費

- 城島保健福祉センター管理運営事業 61,303 千円
- 北野保健センター管理運営事業 60,184 千円
- 田主丸複合施設建設事業(地域保健センター) 169,837 千円

(平成23年度～24年度 継続費 257,624千円)

市東部地域における身近な保健サービスの拠点、並びに、市民の主体的な健康づくりの場として、田主丸複合施設内に地域保健センターを整備する。

また、保健・健康づくりサービス、介護予防サービスを一体的、総合的、かつ、きめ細やかに推進するため、地域包括支援センターを併設する。

- ◇監理委託 2,908千円
- ◇複合施設建設工事 151,666千円
- ◇その他(備品購入費、ランニングコスト等) 15,263千円

※田主丸複合施設建設全体事業費は21ページに掲載

○ (仮称)南部保健センター建設事業

234,099 千円

市南部地域における身近な保健サービスの拠点、並びに、市民の主体的な健康づくりの場として、上津市民センターに隣接して、地域保健センターを整備する。

また、保健・健康づくりサービス、介護予防サービスを一体的、総合的、かつ、きめ細やかに推進するため、地域包括支援センターを併設する。

◇監理委託	4,890千円
◇建設工事費	202,200千円
◇外構工事費	12,915千円
◇その他(備品購入費、ランニングコスト等)	14,094千円

◆施設概要

- ・所在地 : 上津一丁目(上津市民センター西側)
- ・敷地面積 : 1,490.97㎡
- ・延床面積 : 586.76㎡

[2項 清掃費]**1目 清掃総務費**

- | | |
|--------------------|-----------|
| ○ ごみ減量・リサイクル市民活動支援 | 34,010 千円 |
| ○ 産業廃棄物適正処理の指導 | 13,639 千円 |

2目 塵芥処理費

- | | |
|------------------|------------|
| ○ 上津クリーンセンター改修事業 | 517,705 千円 |
|------------------|------------|
- (平成23年度～24年度 継続費 1,285,717千円)

◇上津クリーンセンター改修事業	425,301千円
-----------------	-----------

上津クリーンセンターを年次計画で改修し、長期安定した施設運転の継続を図る。

◆現施設は平成5年運転開始(19年経過)

◆更新内容:乾燥・燃焼ストーカ、自動燃焼装置、1号ボイラ過熱管

◇管理棟補修事業	92,404千円
----------	----------

屋上防水の劣化による補修工事を行うとともに、外壁の現状調査を行う。

・防水設計及び工事	88,781千円
・外壁調査業務委託	3,623千円

- | | |
|--------------------|------------|
| ○ 上津クリーンセンター長期包括委託 | 723,485 千円 |
| ○ 焼却灰(主灰)再資源化処理委託 | 199,443 千円 |
| ○ 塵芥焼却関連一部事務組合負担金 | 830,985 千円 |
| ・うきは久留米環境施設組合 | 280,823 千円 |
| ・甘木朝倉三井環境施設組合 | 221,926 千円 |
| ・八女西部広域事務組合 | 328,236 千円 |
| ○ 埋立地関連地域環境整備事業 | 7,419 千円 |

○ ごみ減量・分別リサイクル推進事業 869,644 千円

ごみ減量と限られた資源の有効活用をより一層促進し、循環型社会を構築する。	
◇生ごみリサイクル	1,274千円
・アドバイザー派遣及びリーダー育成等	974千円
・生ごみ処理容器モニター事業	300千円
◇レアメタルリサイクル事業【新規】	120千円
福岡県の広域小型家電回収モデル事業の結果を踏まえ、対象品目を追加して、市の事業として継続してレアメタルのリサイクルを行う。	
◇可燃物・粗大ごみ等収集運搬業務委託費	563,497千円
◇資源ごみ収集運搬業務等委託費	69,787千円
◇収集容器配布回収等委託費	66,302千円
◇古紙・布類回収事業補助金	26,000千円
◇廃棄物減量等推進員報酬	37,056千円
◇分別推進事業費補助	28,388千円

○ リサイクル品利用促進事業 10,356 千円

○ 指定袋制度 202,481 千円

○ ごみ問題啓発広報事業 4,198 千円

○ 有害廃棄物対策事業 10,467 千円

○ 北部一般廃棄物処理施設整備事業 33,588 千円

環境に配慮した循環型ごみ処理施設整備のための準備や調査を行う。	
◇河川等水質検査及び希少生物調査業務委託	2,666千円
◇PPPアドバイザー委託等	22,564千円
◇生活環境影響調査	1,400千円
◇先進地調査、事務費等	6,958千円

【新規】北部一般廃棄物処理施設地域環境整備事業 20,800 千円

北部一般廃棄物処理施設周辺地域の地域振興を図るため、宮ノ陣八丁島地区の生活環境整備を行う。	
◇道路整備(4路線他)	10,300千円
◇安全柵設置	9,600千円
◇天神堀周辺整備(測量)	900千円

3目 し尿処理費

○ し尿処理事業 420,733 千円

- ・うきは久留米環境施設組合負担金 54,601 千円
- ・両筑衛生施設組合負担金 36,943 千円
- ・清掃事業協同組合助成 1,800 千円
- ・し尿処理等合理化事業 34,000 千円

4目 北部一般廃棄物処理施設建設費

○ 北部一般廃棄物処理施設建設事業

524,250 千円

長期安定かつ安全なごみ処理体制の確立のため、環境への負荷を軽減し、高度な安全性と安定性を確保した循環型ごみ処理施設を建設する。

◆ 計画地 : 宮ノ陣町八丁島

◆ 施設の概要

機能	施設機能及び処理能力
①焼却施設	焼却処理設備(ストーカ炉:163t/日) 不燃物・金属の破碎選別処理設備(28t/5h)
②リサイクルセンター	カン・ビン・ペットボトル・小金属・一部の廃プラスチック等の圧縮、選別、梱包、保管など(22.5t/5h)
③管理棟	事務所、会議室、リサイクル工房、環境啓発施設

◆ 焼却施設、不燃物・金属処理施設整備の手法: DBO (Design-Build-Operate) 方式

◆ 整備スケジュール(案)

	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
DBO事業者 選定手続		実施方針公表 事業者選定・契約			
焼却施設 (DBO 事業)			設計・建設工事		
リサイクル センター ・管理棟			基本設計・実施設計・建設工事		

◇ 設計、測量、調査業務委託 13,648千円

◇ 施設建設工事(粗造成、排水ポンプ場整備、排水路圧送管工事) 510,602千円

[3項 環境対策費]

1目 環境対策総務費

○ 環境基本計画推進事業

4,689 千円

市民・事業者及び行政が主体的に参加、連携して「環境先進都市くるめ」の実現を図るため、環境学習や環境教育を推進し、市民の主体的な取り組みを支援する。

◇ 環境フェア	2,445千円
◇ 環境まなびのまちづくり事業【新規】 幼児を対象とした環境教室の実施	368千円
◇ くるめ環境カレッジ	468千円
◇ エコビジネスセミナー	190千円
◇ その他(啓発用パンフレット等)	962千円
◇ 環境調査報告書(白書)	256千円

- 環境美化促進事業 2,404 千円
 - ・環境美化ボランティア推進事業(くるめグリーンパートナー) 1,847 千円

- 環境負荷低減行動推進事業 42,689 千円

◇地球温暖化対策実行計画(区域施策編)推進事業 299千円
地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に示される温室効果ガス削減目標達成のため、市民・事業者及び行政の連携を図り、具体的な取り組みの推進を図る。
◇再生可能エネルギーの利用及び省エネ化の促進 30,293千円
・太陽光発電システム設置費補助金 30,000千円
・エコ移動等推進事業委託【新規】 257千円
・省エネ法対応業務【新規】 36千円
◇市民・事業者との協働による取り組みの推進 7,047千円
・エコ活動推進事業(くるめエコ・パートナー) 257千円
・環境共生都市づくり協定記念品購入費 90千円
・エコアクション21推進事業費補助金 1,700千円
・事業所グリーンエコ推進事業費補助金【新規】 5,000千円
地域事業者の環境意識向上及び環境活動の活性化を図るため、環境配慮(省エネ・新エネ)設備を導入する経費に対し、環境活動の成果に応じて助成する。
◇低炭素型都市の形成 5,050千円
・屋上緑化推進事業費補助金 3,000千円
・緑のカーテン設置業務委託 2,000千円

- 防犯灯設置推進事業 66,964 千円

犯罪を未然に防止し、生活環境の向上を図るため、自治会等の地域住民組織が行う防犯灯の設置・維持管理費用に対する補助を行う。また、従前市が設置した防犯灯の維持管理を行う。
◇防犯灯設置費補助金 55,789千円
◇維持管理 11,175千円

2目 公害対策費

- 生活排水処理事業 136,281 千円
 - ・合併処理浄化槽設置費助成 121,086 千円
 - ・合併処理浄化槽維持管理費助成 14,250 千円
- 公害対策事業 47,013 千円
- 特定地域生活排水処理事業特別会計繰出金 38,000 千円

[4項 上水道費]

1目 上水道費

- 水道広域化事業 64,014 千円
 - ・福岡県南広域水道企業団負担金 56,014 千円
 - ・三井水道企業団負担金 8,000 千円
- 水道料金均衡化事業 20,204 千円
- 簡易水道事業特別会計繰出金 5,002 千円

◇◇◇ 5 款 労働費 ◇◇◇

[1項 労働諸費]

1目 労働諸費

多様な能力開発機会の提供と就業機会の創出

- | | |
|---------------------|-----------|
| ○ (職)久留米地区職業訓練協会助成 | 44,832 千円 |
| ○ 特定求職者雇用対策事業 | 12,188 千円 |
| ・障害者就業支援事業 | 4,508 千円 |
| ○ 久留米市雇用問題協議会助成 | 7,589 千円 |
| ○ 技能奨励者・雇用優良事業所表彰事業 | 1,460 千円 |
| ○ 若年者就職支援事業 | 19,909 千円 |

社会人研修と体験就労の機会の提供や、個々の適性に応じた相談・アドバイス等により、若者の就職を支援する。

- | | |
|----------------------------------|----------|
| ◇若年未就職者人材育成事業 | 14,609千円 |
| ◇若年者就職支援事業(若者しごとサポートセンター「筑後ランチ」) | 5,300千円 |

- | | |
|-------------|-----------|
| ○ 労働相談の充実事業 | 12,524 千円 |
|-------------|-----------|

キャリアコンサルタントなどの就労サポーターによる長期求職者等への支援や、新卒者等の若者に対する企業とのマッチングの場を提供する。

- | | |
|------------|---------|
| ◇就労サポーター事業 | 6,804千円 |
| ◇合同会社説明会事業 | 5,720千円 |

- | | |
|------------------|----------|
| 【新規】女性労働者の活躍促進事業 | 1,088 千円 |
|------------------|----------|

女性の能力開発による登用促進や企業に対する啓発により、女性の就業機会の拡大を図る。

- | | |
|-------------------------|-------|
| ◇女性の活躍促進啓発事業 | 308千円 |
| ◇女性の幹部職登用推進のための能力開発支援事業 | 630千円 |
| ◇女性労働者活躍推進事業所表彰事業 | 150千円 |

快適な労働環境の整備

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ○ (社)久留米広域勤労者福祉サービスセンター助成 | 8,134 千円 |
| ○ 勤労者等貸付金事業 | 45,280 千円 |
| ○ 勤労者福祉推進団体の指導育成 | 2,261 千円 |
| ○ 中高年齢労働者福祉センターの管理運営 | 35,189 千円 |
| ○ 仕事と子育ての両立支援事業 | 744 千円 |

高齢者の生きがい対策と社会参加の促進

○ (社)久留米市シルバー人材センター助成 37,986 千円

職業安定施策の充実

○ 同和対策事業 3,104 千円

2目 勤労青少年ホーム費

○ 勤労青少年ホームの管理運営 41,920 千円

○ 勤労青少年ホーム整備事業 11,537 千円

3目 働く女性の家費

○ 働く女性の家の管理運営 22,828 千円

—

—

◇◇◇ 6 款 農林水産業費 ◇◇◇

[1項 農業費]

3目 農業振興費

多様な担い手育成をめざす総合農政の推進

- 多様な担い手育成事業 33,272 千円

多様な担い手(認定農業者、農業生産法人、集落営農組織等)による持続的な農業経営体の確立を目指す。

◇青年就農給付金【新規】	15,000千円
青年の就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する。	
◇新規就農育成研修事業費補助金【新規】	500千円
就農希望者に対し、就農に必要な知識・技術を習得するための研修を行い、新規就農を促進する。	
◇担い手育成総合支援協議会補助金	1,400千円
◇就農促進対策事業費補助金	12,600千円
◇認定農業者協議会補助金	2,220千円
◇農業後継者対策事業費(4Hクラブ)補助金	1,000千円

- 地域農業活性化事業 22,863 千円

- ・地域農業振興補助金 21,397 千円
- ・久留米地域農政連絡協議会 100 千円

- 農業功労者表彰事業 280 千円

- 食と農の情報発信事業 9,020 千円

- 農村女性活動促進事業 207 千円

- 農業振興金融対策事業 3,332 千円

- 担い手等法人化支援事業 20,000 千円

◇水田農業経営力強化事業費補助金 10,000千円
法人組織の経営基盤を強化するために、大規模化や経営の多角化等に要する経費を支援する。

◇集落営農法人化支援事業費補助金【新規】 10,000千円

本市の水田農業を担う基幹的な担い手を育成・確保するため、集落営農組織の法人化に要する経費を支援する。

- ◆補助対象者: 法人化を目指す営農組織
- ◆補助対象経費: 法人登記等にかかる費用
- ◆補助額: 定額

競争力ある農業経営の推進

- 久留米農産物ブランド化事業 6,590 千円

「キラリ*久留米」のロゴマークを活用した版代の支援等や、大都市圏での見本市への出展などを通して、久留米産農産物の周知・PRを行い、認知度向上や販売力の強化を図る。

◇ブランド化推進事業費補助金	6,377千円
・久留米市農産物販売力強化推進協議会事業費補助金	2,095千円
・キラリ久留米農産物導入普及促進事業費補助金	4,282千円

キラリ*久留米
輝く、人・まち。

○ 農産物の輸出促進事業 5,822 千円

合肥市で9月に開催予定の農業産業化交易会において、農産加工品等の試食、フルーツ狩りなどの取組みを情報発信し、久留米の農業をアピールする。

◇「久留米フェアin合肥」開催補助金等【新規】	3,893千円
◇中国安徽(合肥)農業産業化交易会出展補助金等	1,364千円
※海外販路拡大・国際観光振興全体事業費は53ページに掲載	
◇緑化木等販路拡大調査研究補助金	500千円
田主丸の植木等の海外輸出に向けた調査・研究を支援する。	

○ 農産物商品化推進事業 6,911 千円

農産物を活用した新たな農産加工品等の開発や販路拡大等を行う際の支援、及び本市に数多く所在する試験研究機関の新品種・新技術の導入を推進することで、本市農業の活性化を図る。

◇農業の6次産業化推進事業	1,889千円
・6次産業化推進事業費補助金【新規】	1,700千円
◇農商工連携支援事業費補助金	4,000千円
◇新しい農業を創る産学連携推進事業	1,022千円
・産学連携研究開発支援事業費補助金	500千円
・試験研究機関成果導入モデル事業費補助金	500千円

○ 土地利用型農業生産性向上対策事業 57,535 千円

・水田農業担い手機械導入支援事業 57,364 千円

○ 水田農業経営確立対策事業 39,677 千円

水田農業協議会が、戸別所得補償制度の円滑な実施のために行う事務に要する経費に対し助成する。また地域農業のあり方や今後の地域の中心となる経営体等を定めるプランを作成する。

◇農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金【新規】	28,354千円
◇地域農業マスタープラン作成事業【新規】	520千円
◇久留米市産米推進事業費補助金	2,400千円

○ 地域特産物普及推進対策事業 5,354 千円

○ 観光農業推進モデル事業 1,600 千円

○ ふるさと農業活性化対策事業 17,160 千円

○ 園芸農業等総合対策事業 509,591 千円

先進技術の導入や省力機械等の整備を支援し、収益性が高く活力ある産地を育成することで、園芸農業の持続的発展を図る。

◇活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金(27件)	356,879千円
◇強い園芸農業づくり対策事業費補助金	152,712千円
・JAくるめ園芸流通センター改修	79,380千円
・コスモファーム集出荷貯蔵施設整備	73,332千円

○ 地産地消推進事業 4,410 千円

○ 植木・花き振興対策事業 5,244 千円

○ 集団給食地場農産物導入事業 1,418 千円

○ 野菜価格安定事業 3,357 千円

優良農地の確保と生産基盤の整備

○ 農業振興地域整備計画事業 338 千円

- 農地流動化促進対策事業 7,379 千円
- 中山間地域等直接支払事業 12,983 千円
- 遊休農地対策事業 900 千円

消費者交流の推進

- 食料・農業・農村基本計画策定事業 430 千円
- 食育推進事業 4,250 千円
- 学童農園設置事業 4,600 千円
- 体験交流促進対策事業 2,245 千円
- ふれあい農業公園事業 26,416 千円

みどりの里づくり

- みどりの里づくり事業 85,722 千円

耳納北麓地域に数多く点在する地域資源を活用した取組みを行い、多くの来訪者を呼び込み賑わいを創出し、地域の活性化と緑花木産業の振興を目指す。

- ◇散策ルートづくり【新規】 9,768千円
 - ・散策ルート測量・設計、案内サイン計画設計
- ◇(仮称)世界のツバキ館整備【新規】 59,490千円
 - ・用地取得、測量、設計委託等
- ◇日本風景街道活動推進【新規】 2,725千円
- ◇久留米つばきフェア開催 3,000千円

<参考> 日本風景街道関連事業(全体)

5,725千円

耳納北麓地域における様々な地域資源や活動が日本風景街道に認定されることに伴い、登録エリアをPRするための広報業務や活動に対する助成等を行う。

「日本風景街道」とは、多様な主体(地域住民、NPO、行政等)が、みちを舞台に地域の自然や歴史・文化を活かし、質の高い風景を形成することにより、地域の活性化や観光の振興を図っていく取組みで、平成23年9月末現在、全国で合計124ルートが登録されている。

- ◇日本風景街道活動推進(6款1項3目農業振興費に計上) 2,725千円
 - ・日本風景街道広報業務委託 2,625千円
 - ・日本風景街道推進協議会補助金 100千円
- ◇浮羽バイパス緑化整備事業(8款4項5目緑化推進費に計上) 3,000千円
 - 一般国道210号浮羽バイパスの景観整備を目的とし、未整備車線区域の緑化整備を実施し、地元住民と協働で維持管理を行う。

- ◆計画延長 約600m(船越小学校北交差点より西側)
- ◆樹木植栽 約90本



「日本風景街道のイメージ」

出典:国土交通省道路局 2006年

- (財)久留米市みどりの里づくり推進機構助成 33,351 千円
- フラワー都市交流事業 3,267 千円

4目 畜産業費

競争力ある農業経営の推進

- 畜産経営体質強化対策事業 61,865 千円

畜産農業の経営力の強化を図るため、生産基盤の強化及び畜産物の生産性向上を目指す。	
◇ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金	51,682千円
◇畜産経営環境整備施設改善事業費補助金	5,500千円
◇優良乳用基礎雌牛導入事業費補助金	2,437千円
◇乳用牛改良促進事業費補助金	1,251千円
◇酪農経営活性化推進事業費補助金	813千円

- 酪農ヘルパー利用組合強化対策事業 2,924 千円

自然にやさしい農業の推進

- 土づくり推進対策事業 43,697 千円

5目 農地費

優良農地の確保と生産基盤の整備

- 農業用施設維持管理事業 225,601 千円
 - ・農道整備事業 78,753 千円
 - ・用排水路整備事業 54,294 千円
 - ・維持管理事業 51,518 千円
- 農業施設用地管理事業 9,279 千円
- 農地防災事業 69,491 千円

◇県営農地防災事業	44,446千円
ため池やクリーク等農業用利水施設の整備を行うことにより、自然災害の発生を未然に防止するとともに、国土の保全を図る。	
・県営ため池等整備事業費補助金 (神野池、千間溝)	18,350千円
・県営クリーク防災機能保全対策事業費負担金 (城島中部Ⅰ・Ⅱ期、大溝Ⅰ・Ⅱ期、安武)	18,535千円
・県営農地防災事業費負担金 (床島鳥飼水門、井竜堰)	2,668千円
・県営ため池等整備事業費負担金 (安武・城島中部地区)	4,893千円
◇市営農地防災事業(ため池整備)	25,000千円
・井牟田池 第Ⅱ期改良工事	25,000千円

快適居住空間の形成

○ 農村総合整備事業		158,357 千円
・ 県営農村振興総合整備事業費負担金	156,673 千円	
県が実施する生産基盤や生活環境の整備に対して負担金を支出し、総合的に農村集落地域の環境保全と地域振興を図る。		
◇ 集落基盤整備事業(西部)	81,096 千円	
◇ 集落基盤整備事業(東部)【新規】	13,250 千円	
◇ 集落基盤整備事業(北部)	3,600 千円	
◇ 農村振興総合整備事業(北野地区)	58,727 千円	
○ 農業集落排水事業特別会計繰出金		117,000 千円

7目 農業開発費

優良農地の確保と生産基盤の整備

○ 国営土地改良事業		429,791 千円
・ 国営耳納山麓土地改良事業	389,317 千円	
・ 国営筑後川下流域土地改良事業	20,035 千円	
・ 国営造成施設管理体制整備促進事業	20,219 千円	
○ 生産基盤整備事業		159,373 千円
・ 県営ほ場整備事業	24,196 千円	
・ 県営担い手育成基盤整備事業	60,038 千円	
・ 県営土地改良事業	2,237 千円	
・ 県営かんがい排水事業	17,664 千円	
・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業	53,938 千円	
・ 小規模土地改良事業推進助成	1,000 千円	
○ 生産環境整備事業		71,766 千円
・ 農地・水・環境保全向上対策事業	63,322 千円	

[2項 林業費]

2目 林業振興費

四季のシンボルづくり

- 四季の森づくり事業 524 千円
- 森林総合整備事業 23,996 千円
 - ・ 荒廃森林再生事業 16,887 千円
- 有害鳥獣広域防除対策事業 31,514 千円

農作物への被害を防止するために、有害鳥獣の捕獲、侵入防止柵・防鳥ネットの設置、捕獲に関する専門家の育成支援等を行う。

- | | |
|-------------------------|----------|
| ◇ 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金【新規】 | 24,400千円 |
| ・ 侵入防止柵等設置、狩猟免許取得助成など | |
| ◇ 有害鳥獣被害防止施設整備費補助金【新規】 | 3,000千円 |
| ・ 侵入防止柵、防鳥ネット設置 | |
| ◇ 久留米地区有害鳥獣広域防除対策協議会補助金 | 4,060千円 |

治山・治水の充実

- 林道整備事業 12,849 千円

[3項 水産業費]

1目 水産業振興費

- 内水面漁業振興対策事業 2,545 千円

◇◇◇ 7 款 商 工 費 ◇◇◇

[1項 商工費]

1目 商工総務費

四季のイベント振興

- くるめ水の祭典 15,800 千円

2目 商工業振興費

卸売市場の活性化

- 中央卸売市場事業特別会計繰出金 95,737 千円

チャレンジする地域企業の支援

- 中小企業金融対策事業 6,476,637 千円
 - ・経営安定資金 1,285,000 千円
 - ・長期事業資金 1,367,000 千円
 - ・緊急経営支援資金 3,541,000 千円
 - ・団体育成強化資金 12,000 千円
 - ・新事業展開支援資金 180,000 千円
- 中小企業融資利子・保証料補給金 101,136 千円
- 商工指導機関助成 72,921 千円
- 地域企業育成事業 44,515 千円
 - ・久留米広域商談会等開催事業 3,000 千円
 - ・産業力強化支援事業 878 千円
 - ・ものづくり振興事業 40,344 千円

○ 国際経済交流事業

7,452 千円

海外ビジネスセミナーの開催や海外見本市等出展補助、友好都市合肥市の百貨店における試験販売への出展助成など、市内中小企業の海外展開を支援する。

- ◇「久留米フェアin合肥」開催補助金等 【新規】 5,681千円
- ◇海外見本市等出展補助金 【新規】 900千円
中小企業の海外での見本市出展費用を助成し、海外への販路拡大を支援する。
- ◇九州経済産業局・福岡県・ジェトロと連携した海外展開セミナー開催 721千円

<参考> 海外販路拡大・国際観光振興事業(全体)

11,639千円

友好都市合肥市において開催される交易会への参加や農産物・特産品の試験的な販売を行うことで、海外への販路拡大の足がかりにするとともに、久留米市の魅力をアピールし、認知度・好感度を高め、観光客の誘致につなげる。

- ◇「久留米フェアin合肥」開催補助金等 9,574千円
 - ・農業振興に係る経費(6款1項3目農業振興費に計上) 3,893千円
 - ・商工業振興に係る経費(7款1項2目商工業振興費に計上) 5,681千円

◆「久留米フェアin合肥」の概要

- ・開催内容 : 合肥市内の百貨店にて久留米の特産品フェアや商談会を開催
- ・開催時期 : 平成24年8月(9日間程度)
- ・展示・販売: 久留米から輸出した梨、酒や菓子等の加工品、日用品

- ◇「中国安徽(合肥)農業産業化交易会」出展補助金 2,065千円
 - ・農業振興に係る経費(6款1項3目農業振興費に計上) 1,365千円
 - ・観光振興に係る経費(7款1項4目観光費に計上) 700千円

◆中国安徽(合肥)農業産業化交易会の概要

- ・開催場所: 安徽国際会展センター(合肥市)
- ・開催時期: 平成24年9月(3日間)
- ・出展内容: 久留米市ブースにおいて、梨・農産加工品による農産物のPRと観光のPRを実施
教育機関やマスコミを訪問し、修学旅行や医療観光の誘致PRも併せて実施

新たな力を生み出す企業の誘致促進

○ 産業振興奨励金

330,108 千円

企業立地・設備投資を促進し、地域経済活性化や雇用創出を図るため、戦略誘致分野や雇用創出効果が高い企業への重点的な支援、また既存企業の設備投資や工場跡地等への立地支援を行う。

○ 企業立地促進資金利子等補給金

4,119 千円

○ 企業誘致推進事業

10,868 千円

新技術の研究開発促進

○ バイオ産業振興事業

45,995 千円

福岡県と連携して、市の重点産業分野であるバイオ関連産業の集積を推進する。

また、バイオ関連企業の海外展開促進のため、24年度に市内で開催予定のアジア バイオ ビジネス パートナーリング(ABBP)を支援する。

- ◇バイオ産業振興事業費補助金 20,318千円
 - ・アジア バイオ ビジネス パートナーリング開催支援 3,000千円
- ◇バイオクラスター形成促進支援補助金 24,813千円

新産業の創出と起業化支援

○ 開発・創業者支援 107,663 千円

・新規開業資金 100,000 千円

○ ビジネスインキュベーション支援事業 10,498 千円

久留米ビジネスプラザが行う企業育成事業や、知的財産の普及活用推進事業を支援し、地域産業の振興を図る。

◇ビジネスインキュベーター業務委託 5,713千円
◇知的財産普及活用推進事業費補助金 4,681千円

○ 新産業創出支援体制充実事業 20,331 千円

久留米リサーチ・パークが行う、地域企業の新製品・新商品開発、食品分野での機能性評価やマーケティング等の支援を行う。また、企業や研究機関と引き合わせるマッチング事業を支援し、重点産業分野における新事業創出を図る。

◇バイオベンチャー等育成事業費補助金 17,172千円
・新製品・新技術創出研究開発支援 14,250千円
・食品産業等の製品開発・販売促進支援 【新規】 2,922千円
◇産学コーディネート促進業務委託 2,997千円

総合的な商業等の集積促進

○ 中小企業共同事業促進 7,157 千円

○ 商工金融施策普及事業 1,247 千円

○ 中小企業経営近代化事業 126 千円

地域商業の活性化

○ 地域商業活性化事業 111,400 千円

周辺商業地区における地域活性化を促進するため、商工団体等が実施する各種の取組みに対し助成する。

◇商品券発行事業費補助金 105,000千円

◆15億円(販売予定額) × 10%(プレミアム率) × 0.7(市補助率)

◆プレミアム率のうち0.3相当分については福岡県が補助の予定。

◇地域商業活性化支援事業費補助金 3,000千円
◇地域商業連携活力向上事業費補助金 1,000千円
◇空き店舗対策事業費補助金 2,400千円

地場産業の振興

○ 地場産業総合振興事業 33,132 千円

都心部商業の活性化

○ 都心部商業活性化事業 32,929 千円

都心部商業の活性化を促進するため、商業団体等が実施する魅力ある商店街づくりや、空き店舗に出店する者に対し助成する。

◇タウンモビリティ運營業務委託 2,461千円
◇人にやさしい商店街づくり事業費補助金 8,000千円
◇中心市街地買物支援研究事業 【新規】 500千円
◇中心商店街活性化パートナー出店促進事業費補助金 20,000千円

- 都心部商店街イベント助成 2,900 千円
- 都心部にぎわい空間整備事業 6,000 千円
 - ・くるめ光の祭典事業 6,000 千円

中心市街地の再整備

- 中心市街地再整備事業 198,123 千円

六角堂広場及び一番街多目的ギャラリーの運営とともに、(仮称)総合都市プラザ整備事業を見据え、権利者の移転補償や六角堂広場代替施設の整備等に取り組む。

◇中心市街地活性化協議会補助金	4,500千円
◇六角堂広場運営事業	39,714千円
◇一番街ギャラリー運営事業	8,254千円
◇六角堂広場代替施設の整備等	10,020千円
◇六ツ門町9番街区内移転補償等	134,500千円

※(仮称)総合都市プラザ整備関連全体事業費については76ページに掲載

3目 消費生活センター費

- 消費生活対策事業 9,179 千円
 - ・消費者行政活性化事業 6,942 千円
- 【新規】 消費者安全保護事業 309 千円

4目 観光費

水の里づくり

- 水の里づくり 290 千円

魅力ある観光地づくり

- 観光ルート整備事業 2,877 千円
- 観光拠点整備事業 20,766 千円

- 【新規】(仮称)金閣寺展開催費補助 8,333 千円

京都・金閣寺所蔵の貴重な絵画茶道具など歴史的に由緒ある品々を展示する(仮称)金閣寺展に係る開催経費のうち、サブ会場の有馬記念館開催分について補助を行う。

※(仮称)金閣寺展開催費補助全体事業費は74ページに掲載

- 観光施設整備事業 5,139 千円
- 伝統的町並み保存事業 7,209 千円
- イメージアップ久留米事業 1,905 千円
- 山辺道文化館活用事業 332 千円
- 宣伝力強化事業 800 千円
- 特産情報発信事業 200 千円

○ 新幹線開業効果観光活用事業 24,512 千円

九州新幹線鹿児島ルートの開業効果を活用し、久留米市の交流人口を拡大するため、観光情報発信や観光商品づくり、観光案内サインの整備を推進する。

◇久留米市観光商品化戦略プラン実施事業費補助金	15,100千円
・久留米まち旅博覧会事業、観光キャンペーン活動、観光PR事業等	
◇歩行者用観光案内サイン設置委託	9,318千円

○ 国際観光振興事業 2,318 千円

中国をはじめとする海外に対し、フルーツ狩りや高度医療など久留米市の魅力をPRすることで、海外からの修学旅行客や医療観光客を誘致し、地域経済の活性化を推進する。

◇観光PR事業	800千円
・中国安徽(合肥)農業産業化交易会への出展	700千円
※海外販路拡大・国際観光振興全体事業費は53ページに掲載	
◇医療観光推進事業	1,368千円
・頤生健康管理有限公司招請【新規】	100千円
(観光庁ビジットジャパン連携事業)	
・医療機関等で組織した医療ツーリズム協議会助成	145千円
・医療観光DVD作成	1,050千円
◇修学旅行誘致事業	150千円

○ 歩きたくなる道推進事業 553 千円

【新規】地域密着観光事業 4,000 千円

市民と行政が協働して、地域の資源や特色を活かした観光地づくりに取り組む。	
◇地域密着観光支援業務委託	3,846千円

個性を生かしたコンベンションの振興

○ 観光コンベンション振興事業 135,909 千円

四季のイベント振興

○ 四季のイベント振興事業 47,664 千円

・久留米つつじマーチ	5,000 千円
・田主丸耳納の市	6,175 千円
・コスモスフェスティバル	8,674 千円
・城島まつり	8,075 千円
・ふるさとみづま祭	9,698 千円
・B級グルメの聖地事業	4,460 千円

久留米の豊かな食文化を活かした観光振興に取り組む。	
◇食の八十八ヶ所巡礼の旅事業	2,000千円
日常的な集客を促進するため、市内のB級グルメ店を巡るスタンプラリー事業に対して支援する。	
◇食のPRイベント事業	2,460千円
B級グルメの聖地久留米を広くPRするため、福岡県・中国江蘇省友好提携20周年記念事業と連携した食のイベントを開催する。	

○ 城島まつり活性化支援事業 2,500 千円

◇◇◇ 8 款 土 木 費 ◇◇◇

[1項 土木管理費]

1目 土木総務費

○ 防災対策保全事業 25,549 千円

【新規】防災対策強化事業 32,694 千円

東日本大震災を踏まえ、「久留米市地域防災計画」の見直し、防災体制整備や避難機能の充実強化を図る。

◇食糧、日用品等備蓄	7,643千円
◇南部地域防災資機材倉庫(仮称)用資機材購入	5,000千円
◇避難所セット購入	9,200千円
◇避難支援マップ(土砂災害)作成	4,379千円
◇地域防災計画策定委託	5,355千円

【新規】防災基盤施設整備事業 149,373 千円

応急復旧拠点施設として、防災活動広場及び防災資機材倉庫を整備する。

◇防災広場整備	136,103千円
・測量・設計・地質調査委託、土地購入費	
◇南部地域防災資機材倉庫(仮称)整備	13,270千円

2目 建築指導費

○ 耐震改修促進事業 32,616 千円

久留米市耐震改修促進計画に基づき、民間建築物戸建て木造住宅の耐震化率90%を目標とし、耐震改修に対する啓発を行うとともに、改修工事等に対する補助を行う。

◇耐震改修促進普及啓発	1,297千円
◇耐震改修補助金	30,800千円
・木造住宅耐震化事業費補助金	20,800千円
・(仮称)老朽危険家屋等除却促進事業費補助金【新規】	10,000千円

○ 建築紛争予防調整事業 453 千円

[2項 道路橋りょう費]

1目 道路橋りょう総務費

○ 道路台帳補正事業 33,400 千円

○ 道路等用地取得事業 17,578 千円

○ 違法看板及び不法占拠物撤去事業 3,796 千円

○ 未登記道路等整理事業 48,615 千円

○ 官民境界整理事業 8,515 千円

- 基準点設置事業 60,000 千円

2目 道路維持費

- 道路維持修繕事業 232,978 千円
- 予防的道路維持補修事業 119,000 千円

これまでの部分的・応急的な対処型の維持管理に加え、予防的維持管理を行い、計画的な道路補修、側溝改修を実施する。

◇舗装補修・側溝改修工事	111,000千円
◇路面性状調査業務委託	8,000千円

- 自転車対策事業 108,541 千円

3目 道路新設改良費

- 足もと道路整備事業 1,113,256 千円
 - ・主要交差点改良 56,500 千円
 - ・小規模交差点改良 9,520 千円
- 北野地域交通環境整備事業 20,000 千円
- 地域幹線道路整備事業 524,850 千円
 - ・三潞横断東西道路 117,900 千円
 - ・早津崎・大犬塚線 240,150 千円
 - ・城島広域幹線整備事業 166,800 千円
- 補助幹線道路整備事業 343,720 千円
 - ・九州新幹線関連側道 169,220 千円
 - ・筑後川堤防道路 28,000 千円
 - ・藤光上津D6号線 15,000 千円
 - ・日野曾根F1号線 15,000 千円
 - ・外環北部延伸関連事業 72,400 千円
 - ・中環状関連道路整備事業(A54号線) 14,100 千円
 - ・庄の池F62号線 30,000 千円
- 県施行事業地元負担金 60,000 千円
- 私道整備助成 3,000 千円
- 後退道路用地取得事業 25,438 千円
- 犬塚駅周辺整備事業 407,000 千円
- 屋外体育施設進入道路整備事業 61,050 千円

4目 交通安全施設整備費

- | | |
|------------------|------------|
| ○ 踏切拡幅事業 | 20,820 千円 |
| ○ 交通安全施設整備事業 | 122,014 千円 |
| ・通り名道案内板等設置事業 | 3,900 千円 |
| ○ 学校周辺安全対策事業 | 29,895 千円 |
| 【新規】田主丸駅前駐輪場増設事業 | 2,000 千円 |

5目 橋りょう維持費

- | | |
|--------------|-----------|
| ○ 橋りょう維持修繕事業 | 17,850 千円 |
| ○ 橋りょう長寿命化事業 | 79,000 千円 |

「久留米市橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、現況把握をするとともに、計画的な補修・補強工事や予防保全を行い、橋梁の長寿命化を図る。

- | | |
|-----------------|----------|
| ◇橋梁維持修繕委託 | 58,000千円 |
| ◇耐震対策詳細設計(長門石橋) | 21,000千円 |

6目 橋りょう新設改良費

- | | |
|--------------|-----------|
| ○ 橋りょう新設改良事業 | 14,000 千円 |
|--------------|-----------|

[3項 河川費]

1目 河川総務費

- | | |
|-----------------|------------|
| ○ 河川排水路等維持補修事業 | 146,404 千円 |
| ○ 溜池調整池利用維持事業 | 6,500 千円 |
| ○ 城島生活環境整備事業 | 10,000 千円 |
| ○ 水の里づくり(水辺の楽校) | 15,091 千円 |

2目 河川改良費

- | | |
|----------------------|------------|
| ○ 障害防止対策事業(金丸川) | 209,817 千円 |
| ○ 準用河川改修事業(安武川) | 120,620 千円 |
| ○ 河川排水路改良事業 | 291,859 千円 |
| ○ 水辺環境整備事業(八幡川、高曾根川) | 21,000 千円 |

[4項 都市計画費]

1目 都市計画総務費

- 都市景観形成基本計画策定事業 2,371 千円

平成23年度に施行された久留米市景観計画に基づき、良好な景観の形成を図るための景観重点地区指定に向けた業務や、景観に関する啓発活動を実施する。

- ◇景観重点地区指定検討(JR久留米駅西口地区) 669千円
- ◇市民等の意識啓発 1,289千円
 - ・久留米市景観賞募集
 - ・景観教室

- 都市計画基本方針策定事業 43,867 千円

高齢化社会の進展や人口減少社会の到来などを見据えた上で、都市づくりに関する基本的な方針を定めるとともに、従来の計画の見直しを図る。

- ◇東櫛原町本町線事業化検討業務【新規】 6,160千円
- ◇都市計画公園見直し 12,800千円
- ◇土地区画整理事業見直し法定図書作成 4,480千円
- ◇久留米都市計画区域基礎調査 13,500千円
- ◇田主丸・城島地域基礎調査 4,720千円

- 総合交通ネットワーク事業 89,018 千円

既存の公共交通機関をできる限り維持するとともに、広域及び市域内を円滑に移動ができるよう公共交通体系の再構築を図る。

- ◇地域公共交通会議【新規】 450千円
- ◇デマンド乗合タクシー試験運行【新規】 4,014千円
 - ・制度導入支援業務 2,209千円
 - ・試験運行業務委託 1,805千円
- ◇地域交通対策事業費補助金(コミュニティタクシー) 2,000千円
- ◇路線バス運行事業費補助金(9路線) 79,927千円

- 九州新幹線建設促進事業 2,670 千円

- 鳥類センターの運営 47,175 千円

- 中心市街地再整備事業 199,537 千円

中心市街地における都市環境及び防災・防犯上の改善と活性化を目指し、健全な土地利用を図り、新たな都市空間の創出及び中心市街地の定住促進のための環境整備を図る。

- ◇優良建築物等整備事業費補助金(新世界第一期) 178,750千円



優良建築物等整備事業(新世界第一期)
完成イメージ

- ◇中心市街地活性化基本計画策定【新規】 10,000千円
- ◇再開発事業推進支援業務【新規】 7,000千円
(銀座地区、新世界横丁地区、JR久留米駅東口第2街区)
- ◇JR久留米駅西口地区計画策定支援 1,500千円
- ◇街なか居住推進研究支援事業費補助金 1,000千円

○ 六ツ門地区再整備推進事業 508,113 千円

◇市街地再開発事業費補助金		485,600千円
・建築設計費	75,400千円	
・権利変換計画策定費	16,400千円	
・建物補償費	393,800千円	
◇六ツ門地区環境整備計画策定業務委託		13,500千円
◇六ツ門地区再整備推進事業費補助金		6,500千円
※(仮称)総合都市プラザ整備関連全体事業費については76ページに掲載		

3目 街路事業費

○ 外環状道路整備事業(東合川野伏間線)	818,377 千円
○ 中環状道路整備事業(合川町津福本町線)	396,612 千円
○ 内環状道路整備事業(東榎原町本町線)	169,650 千円
○ 京町西田線(国道264号BP関連)	2,000 千円
○ JR久留米駅周辺整備事業(街路)	367,051 千円
・京町西田線整備	134,551 千円
・歴史のプロムナード整備	230,500 千円
・久留米城址参道整備	2,000 千円
○ 県施行事業地元負担金	21,666 千円

4目 公園費

○ 都市基幹公園整備事業 246,830 千円

市民の休息やスポーツレクリエーションの場として、都市基幹公園の整備を図る。		
◇津福公園整備事業		246,830千円
・園路広場整備	81,000千円	
・測量登記、鑑定、土地取得費等	165,830千円	

○ 公園改良整備事業	20,309 千円
○ 公園維持管理事業	362,561 千円
○ 鳥類センター整備事業	1,900 千円
○ 三潞地域公園リニューアル事業	45,712 千円
○ 大型公園利活用推進事業	32,520 千円

市内の大規模公園の計画的な維持管理や予防的保全を図りながら、ニーズに沿った改修を行うことで、公園の利活用を促進する。		
◇つつじ公園常設トイレ整備		1,500千円
・設計業務委託		
◇新宝満川テニスコート補修工事		24,000千円

5目 緑化推進費

- | | |
|-------------------|-----------|
| ○ 市民とつくる花と緑のまちづくり | 18,751 千円 |
| ・花と緑の名所づくり等 | 8,870 千円 |
| ・生垣設置奨励金 | 1,375 千円 |
| ・みどりの市民会議助成 | 6,900 千円 |
| ・緑化基金 | 1,096 千円 |
| ・みのう花あふれる里づくり | 510 千円 |
| ○ 花とみどりの景観整備事業 | 5,136 千円 |
- 市民との協働による花と緑のまちづくりを進めるため、啓発活動や景観整備を行う。

◇花街道サポーター【新規】	2,136千円
中心市街地の道路植栽帯への花の植え付け、水やりなどのボランティア活動に対する支援。	
◇浮羽バイパス緑化整備事業【新規】	3,000千円

※日本風景街道関連全体事業費については48ページに掲載
- | | |
|------------------|-----------|
| ○ 樹木の保全事業 | 2,957 千円 |
| ○ 街路樹・緑化施設維持管理事業 | 67,149 千円 |

6目 花畑駅周辺土地区画整理事業

- | | |
|-----------------|-----------|
| ○ 花畑駅周辺土地区画整理事業 | 17,714 千円 |
|-----------------|-----------|

[5項 住宅費]

1目 住宅管理費

- | | |
|-----------|----------|
| ○ 住生活推進事業 | 5,794 千円 |
|-----------|----------|
- 久留米市住生活基本計画に沿って、住宅の質の向上、住宅セーフティネットの充実等の実現を図るため、住宅改修費の一部補助や住まいの相談窓口の開設を行う。

◇住宅省エネ改修事業費補助金	5,000千円
◇住まいの相談窓口業務	300千円
◇郊外住宅・団地の居住環境向上への取組み	50千円
- | | |
|-----------------|------------|
| ○ 住宅維持修繕事業 | 154,211 千円 |
| ○ 住宅耐久性向上事業 | 287,472 千円 |
| ○ 住宅浴室・給湯改善事業 | 92,000 千円 |
| ○ 家賃滞納整理事業 | 19,703 千円 |
| ○ 高齢者向け優良賃貸住宅助成 | 12,500 千円 |

- 地域優良賃貸住宅助成事業 104,117 千円

高齢者世帯・子育て世帯・障害者世帯などが安心して住み続けられる住宅の確保と、中心市街地の居住推進を図るため、市が認定した地域優良賃貸住宅の整備費の一部を補助する。
 ◇地域優良賃貸住宅建設事業費補助金 104,000千円

2目 住宅建設費

- 公営住宅等建替事業 2,099,683 千円

老朽化した市営住宅の建替えを行う。特に市営老朽木造住宅の解消については、平成25年度を目途に積極的に取り組む。

[中期ビジョンによる公営住宅建替事業進捗率 平成24年度末 約37%(竣工ベース)]

- ◇暁住宅No.6棟建設事業 282,626千円
(平成23年度～24年度 継続費1,073,082千円)
- ◇北崎住宅No.1棟建設事業 125,270千円
(平成23年度～24年度 継続費432,600千円)
- ◇部京住宅No.2棟建設事業 163,140千円
(平成23年度～25年度 継続費230,720千円)
- ◇寺山住宅No.1棟建設事業 359,473千円
(平成23年度～25年度 継続費519,700千円)
- ◇合川住宅No.1棟建設事業 500,775千円
(平成23年度～25年度 継続費731,000千円)
- ◇福光団地No.1棟建設事業 512,535千円
(平成23年度～25年度 継続費839,100千円)
- ◇青木団地No.2棟建設事業 155,864千円
(平成23年度～25年度 継続費247,070千円)



寺山住宅No.1棟完成イメージ

- 建替推進事業 15,000 千円
- 市営住宅用地活用事業 6,236 千円

[6項 下水道費]

1目 下水道費

○ 下水道事業特別会計繰出金 1,261,000 千円

下水道事業特別会計	11,046,000千円
・管渠布設(107ha)	4,709,700千円
・久留米地区管渠布設	2,429,100千円
・田主丸地区管渠布設	293,700千円
・北野地区管渠布設	368,600千円
・城島地区管渠布設	165,900千円
・三潞地区管渠布設	376,400千円
・京町地区浸水対策事業	30,000千円
・東櫛原地区他浸水対策事業	41,000千円
・浄化センター施設整備	335,000千円
・公債費	4,187,266千円

◇◇◇ 9 款 消 防 費 ◇◇◇

[1項 消防費]

1目 常備消防費

- 久留米広域消防負担金 2,329,370 千円

3目 消防施設費

- 消防水利整備事業 101,602 千円
・耐震性貯水槽（100t級1基、40t級2基） 56,654 千円
- 消防団格納庫整備事業 120,451 千円

地域における消防力の強化を図るため、消防団活動の拠点施設である分団格納庫の整備を進める。

◇消防団第13分団(南)格納庫整備	59,112千円
◇消防団第36分団第1部(大城)格納庫整備	50,239千円
◇消防団第32分団(水分)、33分団(船越)土地購入、造成工事等	6,806千円

◇◇◇ 10 款 教 育 費 ◇◇◇

[1項 教育総務費]

2目 事務局費

○	幼稚園就園奨励費	356,872 千円
○	私立幼稚園助成	32,660 千円
	・心身障害児教育費補助	4,650 千円
	・運営・設備費補助	22,784 千円
	・研修事業費補助	4,375 千円
○	教育改革プラン推進事業	728 千円
	【新規】「くるめ学」子どもサミット事業	406 千円

市内小・中学校で実施された「くるめ学」の学習成果を、各校の児童生徒同士が発表し合う機会を設け、くるめ学の一層の充実を図るとともに、保護者や地域の人々にも公開し、くるめ学の趣旨や意義を周知する。

◇バス代借り上げ(8台) 336千円

小学校3校(小学校3年生以上)、中学校2校参加

◇会場使用料 70千円

◆くるめ学について

久留米の自然や文化、先人の業績や生き方を学ぶことにより、郷土に親しみや誇りを持つとともに、豊かな人間性の醸成を図る。

併せて、学んだ様々な知識を複合的に活用する能力を育成する。

※平成22年度より市内全ての小・中・特別支援学校で実施。

○	教科等教育研究推進事業	2,795 千円
○	就学指導事業	1,385 千円
○	学校人権・同和教育事業	44,688 千円
○	特別支援教育の充実	7,007 千円
○	久留米市奨学金	32,826 千円
	【新規】久留米商業高等学校寄附金活用奨学金	1,800 千円
○	学校給食会助成	27,021 千円
○	学校保健会助成	2,420 千円
○	中学校選択制度	375 千円
○	発達障害早期総合支援事業	4,896 千円
	・すくすく発達相談教室(なんくん教室)	3,109 千円
	・サマー・トリートメント・プログラム事業補助金	1,016 千円

- 食育プログラム研究推進事業 779 千円
- スクールソーシャルワーカー活用事業 6,062 千円
- 不登校改善プログラム実施事業 504 千円

3目 教育センター費

- 教職員研修事業 10,652 千円
- 教育活動支援事業 2,102 千円
- 学校ICT活用支援事業 7,200 千円
- 教育課題研究事業 2,052 千円
- 【新規】教育センター等整備事業 64,888 千円

久留米コンピュータカレッジ跡を教育センター等の複合施設に改修する。	
◇本体改修費(工事及び設計監理)	46,874千円
◇付帯経費	16,590千円
◇ランニングコスト(光熱水費、警備、点検など:2ヶ月分)	1,424千円
<参考>教育センター等整備事業(全体) 85,710千円	
◆施設概要	
・竣工:平成元年	・構造:鉄筋2階建
・敷地面積:7,969㎡	・延床面積:2,076㎡
◆整備する機能	
・教育センター(1,114㎡) 10款1項3目教育センター費に計上	・文化財収納庫(242㎡) 10款6項1目社会教育費に計上
・南地域包括支援センター(142㎡) 3款1項1目社会福祉総務費に計上	・幼児教育研究所(20㎡) 3款2項4目児童福祉施設費に計上
※面積は共用部分除く	
※平成25年4月オープン予定	
◇本体改修費(工事及び設計監理)	67,696千円
◇付帯経費	16,590千円
・駐車場・外構等修繕	5,400千円
・初度調弁(消耗品・備品)	10,060千円
・図書コーナー設置	430千円
・引越し費用	700千円
◇ランニングコスト(光熱水費、警備、点検など:2ヶ月分)	1,424千円

- 情報教育推進事業 33,489 千円

[2項 小学校費]

1目 学校管理費

- 小学校情報教育環境の充実 86,669 千円
- 小学校図書館図書整備事業 17,233 千円
- 小学校学力実態調査事業 7,569 千円
- 小学校外国語指導助手活用事業 15,888 千円

- 生徒指導助手の活用 12,132 千円
- 小学校施設維持管理事業 474,236 千円
- ・小学校施設長寿命化事業 296,481 千円

老朽化の進む学校施設の改修工事を実施し、施設の長寿命化を図る。	
◇外壁改修事業(安武、善導寺、青峰)	11,052千円
◇防水改修事業(小森野、上津、津福、水縄、安武、善導寺、青峰)	63,407千円
◇屋体外部改修事業(高良内、弓削、大城)	133,360千円
◇屋体床改修事業(合川)	4,532千円
◇便所改修事業(東国分、安武)	84,130千円

- 小学校特別教室環境維持推進事業 7,000 千円
- 小学校ICT活用推進事業 1,890 千円
- 小学校給食の充実 456,143 千円

安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。	
◇学校給食調理委託(24校)	306,752千円
◆平成24年度より委託開始(4校):長門石・金丸・御井・宮ノ陣	
◇給食室環境整備	89,099千円
◇調理機器購入、消耗品等	60,292千円

- 小学校感染症予防対策事業 3,655 千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 253,138 千円
- 小学校教職員研修事業 2,138 千円
- 小学校図書活動の推進事業 109,496 千円
- 小学校生き生きスクール推進事業 20,913 千円
- ・地域学校協議会 5,060 千円
- 教育研究指定委嘱事業 3,100 千円
- 小学校指導書等購入事業 21,667 千円
- 人権・同和教育実践研究指定委嘱事業 2,000 千円
- 小学校通級指導教室充実事業 8,826 千円
- 小学校心の教育推進事業 11,829 千円
- ・スクールカウンセラーの派遣 11,466 千円

- 小学校少人数授業の実施 41,024 千円

1学級の児童数が35人を超える場合に市独自で非常勤講師を雇用し、35人以下の少人数授業を行う。

◇小学校 第3・4学年での実施(非常勤講師 18名)

◆国における35人学級対応が第1学年から第2学年までに引き上げられる予定のため、市が独自に実施する少人数授業を、第2・3学年から第3・4学年へと変更する。

- 小学校特別支援教育支援員活用事業 59,018 千円

- 小学校学習習慣定着支援事業 2,420 千円

地域の大学生等の学習ボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行い、自学自習の習慣を定着させる。

◇小学校(平成23年度:11校→平成24年度:28校へ拡充) 2,420千円

3目 学校建設費

- 小学校校舎等耐震補強事業 89,291 千円

耐震性が確保されていない学校施設の耐震診断や耐震補強工事に向けての設計を行う。

◇耐震設計委託 24,970千円

◇耐震診断委託(長門石、小森野、高良内、草野、安武、善導寺、青峰、津福、水縄、川会、江上、浮島、西牟田、犬塚) 53,335千円

- 小学校校舎等改築事業 19,520 千円

学校施設の改築に向け、老朽化した建物に対して、建物の構造耐力、経過年数、立地条件などを総合的に調査し、老朽化の度合いを判定する耐力度調査を行う。

◇耐力度調査委託(日吉、篠山、京町) 19,520千円

- 小学校校舎等大規模改造事業 460,629 千円

- ・田主丸小学校 37,209 千円
- ・金島小学校 99,528 千円
- ・弓削小学校 91,152 千円
- ・城島小学校 151,678 千円
- ・下田小学校 32,757 千円
- ・江上小学校 41,963 千円
- ・浮島小学校 6,342 千円

- 【新規】篠山小学校プール整備事業 172,722 千円

児童の安全で衛生的な教育環境の整備のため、ろ過装置を備えていない篠山小学校のプール(昭和33年築)を改築する。

◇設計・監理委託 11,185千円

◇プール建設工事 105,500千円

◇土地購入費 54,687千円

◇備品購入費 1,350千円

[3項 中学校費]

1目 学校管理費

○ 中学校情報教育環境の充実	40,545 千円
○ 中学校図書館図書整備事業	11,342 千円
○ 中学校学力実態調査事業	3,810 千円
○ 中学校外国語指導助手活用事業	29,128 千円
○ 中学校施設維持管理事業	170,718 千円
・中学校施設長寿命化事業	63,460 千円
老朽化の進む学校施設の改修工事を実施し、施設の長寿命化を図る。	
◇外壁改修事業(江南)	5,778千円
◇防水改修事業(諏訪、明星)	31,093千円
◇屋体床改修事業(江南)	26,589千円
○ 中学校特別教室環境維持推進事業	4,750 千円
○ 中学校給食の充実	49,292 千円
安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。	
◇学校給食調理委託(1校)	10,610千円
◇給食室環境整備	22,820千円
◇調理機器購入、消耗品等	15,862千円
○ 中学校感染症予防対策事業	1,615 千円
【新規】中学校ICT活用推進事業	945 千円

2目 教育振興費

○ 就学援助費	197,770 千円
○ 中学校教職員研修事業	797 千円
○ 中学校図書活動の推進事業	51,176 千円
○ 中学校生き生きスクール事業	9,046 千円
・地域学校協議会	1,870 千円
○ 中学校人権教育・啓発推進事業	7,110 千円
○ 中体連・中文連助成	21,593 千円
○ 教育研究指定委嘱事業	1,300 千円
○ 中学校心の教育推進事業	19,267 千円
○ 中学校指導書等購入事業	27,745 千円

○ 人権・同和教育実践研究指定委嘱事業 750 千円

○ 中学校少人数授業の実施 16,888 千円

1学級の生徒数が35人を超える場合に市独自で非常勤講師を雇用し、学校が選択した教科について35人以下の少人数授業を行う。
◇中学校 第1学年での実施(非常勤講師 10名)

○ 中学校特別支援教育支援員活用事業 20,314 千円

○ 小中連携教育推進コーディネーター活用事業 5,690 千円

中学校の教務主任を小中連携教育に係るコーディネーターに指名し、小・中学校間の連携を深め、中1ギャップの解消に取り組むにあたり、教務主任の負担軽減のため、非常勤講師を雇用する。
◇非常勤講師報酬等(6人) 5,690千円

○ 中学校通級指導教室充実事業 4,637 千円

発達障害のある子どもの学校生活への適応を支援するため、通級指導教室において指導を行う。
◇非常勤講師報酬(1人) 2,002千円
◇臨時職員賃金(2人) 2,230千円
◇上記に係る共済費、消耗品費等 405千円

○ 中学校学習習慣定着支援事業 1,037 千円

地域の大学生等の学習ボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行い、自学自習の習慣を定着させる。
◇中学校(平成23年度:6校→平成24年度:12校へ拡充) 1,037千円

○ 生徒指導充実事業(専任生徒指導教員の配置) 15,948 千円

○ 中学校美術振興事業 4,293 千円

豊かな人間としての価値形成を担う美術教育を振興するため、平成24年度に開催される「石橋美術館特別展」及び「(仮称)金閣寺展」等を鑑賞する。

3目 学校建設費

○ 中学校校舎等耐震補強事業 43,541 千円

耐震性が確保されていない学校施設の耐震診断や耐震補強工事に向けての設計を行う。
◇耐震設計委託 13,704千円
◇耐震診断委託(江南、榎原、諏訪、良山、田主丸) 28,881千円

○ 中学校校舎等改築事業 6,794 千円

学校施設の改築に向け、老朽化した建物に対して、建物の構造耐力、経過年数、立地条件などを総合的に調査し、老朽化の度合いを判定する耐力度調査を行う。
◇耐力度調査委託(屏水) 6,794千円

[4項 特別支援学校費]

1目 学校管理費

- | | |
|-------------------|-----------|
| ○ 特別支援学校情報教育環境の充実 | 2,065 千円 |
| ○ 特別支援学校教職員研修事業 | 916 千円 |
| ○ 特別支援学校施設維持管理事業 | 6,100 千円 |
| ○ スクールバス運行事業 | 40,072 千円 |

2目 教育振興費

- | | |
|----------------------|----------|
| ○ 就学援助費 | 411 千円 |
| ○ 特別支援学校図書活動の推進事業 | 3,486 千円 |
| ○ 特別支援学校生き生きスクール推進事業 | 680 千円 |
| ○ 特別支援学校地域交流推進事業 | 3,303 千円 |
| ○ 特別支援教育進路指導事業 | 2,878 千円 |
| ○ 特別支援学校心の教育推進事業 | 221 千円 |
| ○ 医療的ケア対応事業 | 9,650 千円 |

3目 学校建設費

- | | |
|------------------|----------|
| ○特別支援学校校舎等耐震補強事業 | 8,334 千円 |
|------------------|----------|

耐震性が確保されていない学校施設の耐震補強工事に向けて、設計を行う。 ◇耐震設計委託	8,334千円
---	---------

[5項 高等学校費]

1目 高等学校管理費

- 久留米市外三市町高等学校組合負担金 324,880 千円
- 高等学校英語指導助手活用事業 8,418 千円
- 高等学校施設維持管理事業 105,605 千円
- ・高等学校施設長寿命化事業 91,905 千円

老朽化の進む学校施設の改修工事を実施し、施設の長寿命化を図る。	
◇外壁改修事業(南筑)	66,379千円
◇防水改修事業(南筑・久商)	25,526千円

- 校内情報ネットワークの整備 3,615 千円
- IT活用教育推進 9,715 千円
- 【新規】久留米商業高等学校寄附金活用事業 26,000 千円

久留米商業高等学校卒業生の遺族からの寄附金を活用し、久留米商業高等学校の教育振興に関する事業を行う。	
◇防球フェンス整備等	24,000千円
◇備品購入費	1,000千円
◇図書等購入費	1,000千円
※別途、寄附金活用奨学金について、10款1項2目事務局費に計上。	

- 【新規】南筑高等学校創立90周年記念事業 1,500 千円

2目 教育振興費

- 高等学校心の教育推進事業 420 千円
- 人権・同和教育実践研究指定委嘱事業 250 千円

[6項 社会教育費]

1目 社会教育総務費

社会教育の充実・生涯学習の振興

- 歴史博物館整備事業 102,844 千円

【新規】(仮称)金閣寺展開催費補助 16,410 千円

京都・金閣寺所蔵の貴重な絵画や茶道具など歴史的に由緒ある品々を展示する(仮称)金閣寺展に係る開催経費のうち、メイン会場の石橋美術館開催分について補助を行う。

<参考>(仮称)金閣寺展開催費補助(全体) 24,743千円

相国寺を建てた足利義満と厚い信頼関係にあった赤松家(久留米藩主有馬家の先祖)の子孫にあたる有馬頼底殿下は、臨濟宗相国寺派管長であり、鹿苑寺(金閣寺)・慈照寺(銀閣寺)の住職を兼ねる。その相国寺・金閣寺・銀閣寺が有する名宝を展示する(仮称)金閣寺展に対し、補助を行う。

◇石橋美術館開催分(10款6項1目社会教育費に計上) 16,410千円
 ◇有馬記念館開催分(7款1項4目観光費に計上) 8,333千円

◆会期:平成25年1月12日~3月10日(予定)

◆会場:石橋美術館、有馬記念館

石橋美術館(メイン会場)、有馬記念館(サブ会場)で同時開催する。

【新規】文化財収蔵庫整備事業 70,483 千円

◇教育センター等整備事業(南町文化財収蔵庫) 15,183千円
 久留米コンピュータカレッジ跡を整備し、教育センター等とあわせて文化財収蔵庫として活用する。

・本体改修費(工事及び設計監理)及び移転費 15,183千円
 ※教育センター等整備全体事業費については67ページに掲載

◇高良内文化財収蔵庫整備事業 55,300千円

JA高良内支所跡地を整備し、文化財収蔵庫等として活用する。

・公有財産購入費 40,810千円
 ・施設改修費等 14,490千円

- LLネットコアくるめ助成 12,020 千円
- 生涯学習振興事業 2,532 千円
- 校区生涯学習振興事業費助成 26,631 千円
- 青少年科学館活用促進事業 485 千円
- 社会教育団体助成 8,526 千円
- ・少年団体 4,084 千円
- ・女性団体 3,977 千円
- PTA団体助成 2,925 千円
- 少年の翼事業 4,108 千円
- 社会教育指導者養成事業 278 千円
- 女性のためのリーダー養成事業 340 千円
- 青少年学校外活動支援事業 29,709 千円

- わくわく遊友体験事業 1,921 千円
- 社会人権・同和教育事業 28,001 千円
- 食育啓発・促進事業 500 千円

多様で魅力ある市民文化の振興

- 文化芸術振興基本計画推進事業 14,684 千円
- 文化施設整備事業 25,774 千円
- 市民文化振興体制の充実事業 250,805 千円
 - ・(公財)久留米文化振興会助成 249,926 千円
- 個性を生かす文化事業 18,754 千円
 - ・青木繁記念大賞西日本美術展 3,600 千円
 - ・賢順記念くるめ全国箏曲祭 4,500 千円
 - ・丸山豊記念現代詩賞 2,170 千円
 - ・音楽の祭典 6,300 千円
 - ・石橋正二郎名誉市民顕彰事業 1,000 千円
 - 【新規】坂本繁二郎・青木繁生誕130年記念事業 1,184 千円

坂本繁二郎・青木繁の生誕130年を迎えるにあたり、関連施設と連携し、記念事業を開催する。

- ◇記念講演会 271千円
- ◇ゆかりの地巡りバスツアー 598千円
- ◇青木繁旧居リーフレット改訂 315千円

- 市民文化活動の支援 20,735 千円
 - ・ジュニア青木繁展 400 千円
 - ・久留米市総合美術展 4,000 千円
 - ・久留米ちくご大歌舞伎 900 千円
 - ・久留米連合文化会 4,000 千円
 - ・西日本久留米王位戦 900 千円
- 文化芸術地域資源活用事業 6,987 千円

【新規】石橋美術館特別展事業費補助金 5,000 千円

平成24年に開催される石橋美術館特別展に対し、久留米・新幹線活用プロモーション活動事業の一環として広域的なPR経費を助成する。

◆石橋美術館特別展の概要

- ・特別展 くらべる。つながる石橋コレクションーブリヂストン美術館開館60周年を祝う 1
会期 平成24年3月31日～6月24日
- ・特別展 あなたに見せたい絵があります。ーブリヂストン美術館開館60周年を祝う 2
会期 平成24年7月7日～10月14日

- みのう芸術の里づくり 1,800 千円

◇実施設計委託	261,000千円
◇管理運営計画策定	10,671千円

＜参考＞(仮称)総合都市プラザ整備関連事業(全体)

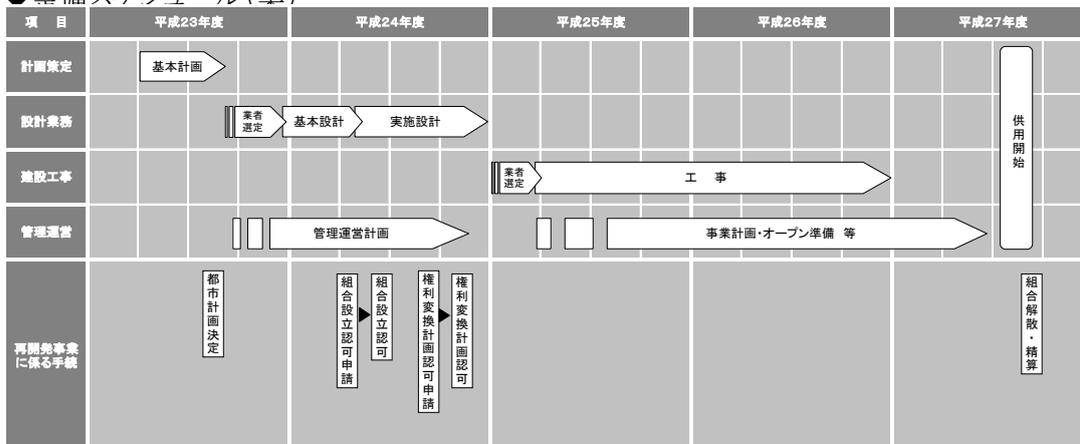
合計 915,345千円

「文化芸術振興の拠点機能」、「広域交流促進の拠点機能」、「六ツ門地区の商業拠点機能」、「賑わい交流の拠点機能」を併せ持つ、県南の中核都市久留米のランドマーク施設となる複合施設を整備する。

- ◆計画地: 六ツ門町8番街区(旧久留米井筒屋跡地含む)及び9番街区(六角堂広場)
- ◆施設の機能及び構成(案)

機能	主な構成
文化芸術振興の拠点	ホール・会議室・展示室・楽屋・リハーサル室など
広域交流促進の拠点	ホール・会議室・展示室
六ツ門地区の商業拠点	商業施設・緑と憩いの空間
賑わい交流の拠点	街なか広場

◆整備スケジュール(案)



◎中心市街地再整備事業(7款1項2目商工業振興費に計上) 134,500千円

(仮称)総合都市プラザ整備に伴い、六ツ門町9番街区内の移転補償等を行う。

◇補償金算定調査業務委託	6,500千円
◇移転補償・土地購入費	128,000千円

◎六ツ門地区再整備推進事業(8款4項1目都市計画総務費に計上) 508,113千円

六ツ門町8番街区の土地の合理的かつ健全な高度利用と、都市機能の更新を図るために実施される市街地再開発事業に対する支援を行うとともに、再開発に伴い必要な周辺環境整備の調査等を行う。

◇市街地再開発事業費補助金	485,600千円
・建築設計費	75,400千円
・権利変換計画策定費	16,400千円
・建物補償費	393,800千円

◇六ツ門地区環境整備計画策定業務委託	13,500千円
◇六ツ門地区再整備推進事業補助金	6,500千円

◎(仮称)総合都市プラザ整備事業(10款6項1目社会教育費に計上) 272,732千円

(仮称)総合都市プラザ整備に向け、実施設計及び管理運営計画を策定する。

◇実施設計委託	261,000千円
◇管理運営計画策定	10,671千円

文化財の保全と活用

- 耳納山麓自然と歴史の森公園整備事業 11,768 千円

国指定史跡田主丸大塚古墳を中心とした歴史公園の整備(第2期)及び維持管理を行う。	
◇実施設計委託	6,000千円
◇施設管理費等	5,768千円

- 発掘調査事業 160,479 千円

- 文化財周知事業(くるめ歴史のさと事業) 2,795 千円

- 埋蔵文化財センター事業 6,868 千円

- 筑後国府跡歴史公園整備事業 222,576 千円

国指定史跡筑後国府跡の公有地化を進め、歴史公園として整備する。	
◇平成24年度公有地化事業 ・土地購入費、移転補償費、借家人補償など	207,207千円
◇次年度公有地化に向けての準備 ・測量、物件調査など	5,104千円
◇前身官衙(田代地区)整備【新規】 ・整備工事 ※前身官衙:筑後国府よりも古い年代における軍事的色彩の強い施設の遺跡	5,491千円

- 歴史的建造物保存整備事業 13,859 千円

- 史跡等環境整備事業 1,575 千円

- 発掘調査機材整備事業 2,117 千円

- 文化財保護団体等育成事業 2,338 千円

- 坂本繁二郎生家活用事業 938 千円

- 【新規】坂本繁二郎・青木繁生誕130年記念事業 350 千円

坂本繁二郎・青木繁の生誕130年を迎えるにあたり、関連施設と連携し、記念事業を開催する。	
◇お茶を楽しむ会(坂本繁二郎生家)	350千円

2目 生涯学習センター費

- 久留米市民合同芸能祭 223 千円

- ボランティア育成事業 199 千円

- えーるピア活用事業 156 千円

- 生涯学習センターの管理運営 137,152 千円

3目 公民館費

- 公民館の管理運営 38,704 千円

- 公民館等活用事業 8,932 千円

- 公民館等整備事業 17,629 千円

4目 図書館費

- 図書館整備事業 933 千円
- 図書資料整備充実事業 66,605 千円
- 図書館福祉サービスボランティア活動促進事業 1,896 千円
- 子どもの読書環境整備事業 3,557 千円
- 北野図書館の管理運営 30,801 千円

5目 教育集会所費

- 教育集会所整備事業 2,027 千円

6目 田主丸複合文化施設費

- そよ風ホール活用事業 8,123 千円
- そよ風ホールの管理運営 42,084 千円

7目 城島総合文化センター費

- インガットホール活用事業 8,550 千円
- インガットホールの管理運営 44,519 千円
- インガットホールの維持補修 36,600 千円

8目 青少年ふれあいセンター費

- 青少年ふれあいセンターの管理運営 5,517 千円
- 青少年ふれあいセンターの維持補修 7,451 千円

9目 北野コミュニティ施設費

- 北野コミュニティ施設の管理運営 27,428 千円

[7項 保健体育費]

1目 保健体育総務費

○ 生涯スポーツ振興体制の整備 7,135 千円

◇総合型地域スポーツクラブ活動支援等事業費補助金	5,100千円
・自立支援補助	1,500千円
スポーツ振興くじ助成金を活用し、クラブが実施する事業に対する補助	
・事務局運営費補助	1,500千円
クラブの事務局機能を強化するために、事務局の運営にかかる経費に対する補助	
・事務局運営費補助(経営改善計画策定) 【新規】	2,100千円
クラブが経営改善計画を策定し、自立した運営をすることを目的として交付する運営費補助	
◇スポーツ振興基本計画推進事業	1,209千円

○ スポーツ交流推進事業 18,147 千円

・九州オールレディースソフトボール(つつじ杯)大会	500 千円
・筑後川流域クロスロードスポーツ・レクリエーション祭	800 千円
・筑後川Eボートフェスティバル	900 千円
・九州・山口9人制バレーボールクラブカップ(アザレアカップ)大会	800 千円
・久留米オリンピック	5,600 千円
・地域スポーツ大会	9,247 千円
・菜の花マラソン大会	300 千円

○ (財)久留米市体育協会助成 33,334 千円

○ スポーツ大会振興事業 13,202 千円

◇紫灘旗高校弓道大会補助金	4,975千円
◇久留米国際女子テニス大会補助金	3,000千円
◇日中友好スポーツ交流事業費補助金	925千円
◆補助対象事業:「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」	
日中国交正常化40周年記念事業として北京で開催	
◆参加予定者 :市内中学生	
◆開催日程 :平成24年8月16日～21日	
◇全国高等学校総合体育大会補助金 【新規】	1,900千円
平成25年度に北部九州にて開催される全国高等学校総合体育大会に向け、開催準備及びリハーサル大会等に要する経費について、全国高校総体久留米市実行委員会に補助する。	
◆リハーサル大会:全九州高等学校バレーボール大会	
会場:県立体育館、みづま総合体育館 等	
参加:九州各県男女2チーム	
日程:平成24年6月15日～17日	
<参考>平成25年度本大会競技種目:女子バレーボール	
開催日程:平成25年7月28日～8月1日	
◇西日本地区男女ペア・グラウンド・ゴルフ交歓大会補助金 【新規】	500千円
◆会場:筑後川河川敷グラウンド・ゴルフ公認コース(久留米大橋下)	
◆開催日程:平成24年5月21日～22日	

○ みのうスポーツの里づくり 350 千円

3目 学校給食共同調理場費

○ 学校給食共同調理場の運営 371,303 千円

◇中央学校給食共同調理場	293,873千円
・施設維持管理運営委託	201,718千円
・共同調理場施設購入費(割賦払分)	29,513千円
◇田主丸学校給食共同調理場	77,430千円
・学校給食調理等委託【新規】	53,000千円

平成 24 年度 水道事業の概要

久留米市の水道事業は、昭和5年の供用開始以来、市民生活、産業活動にとって必要不可欠なライフラインを提供するという使命のもと事業展開を図るとともに、健全経営を目指し経営を続けてきました。

水道事業は、常に企業としての経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを基本原則として「お客様に信頼される水道水の供給」という基本理念のもと、安全でおいしい水の安定供給により、市民生活の向上と地域社会の発展に寄与してきました。

しかしながら、事業経営において、近年は少子化や節水器具の普及、節水意識の向上、景気低迷による産業用需要の低迷などにより給水量は伸び悩み、事業収入の根幹を成す給水収益は減少傾向にあります。一方で更新時期を迎えた施設の改修など、収入・支出両面において厳しい局面を迎えています。さらに、平成23年3月11日に我が国を襲った東日本大震災は、危機管理体制を改めて見直す契機となりました。計画的に実施してきた浄水施設の耐震化の優先順位を上げ、より一層推進しなければなりません。

このような事業環境の中、行政改革行動計画及び水道事業中期経営計画に基づき、浄水場運転管理業務、検針業務、漏水修繕業務の委託化などを行うことで経費削減に努め、適切な公債管理を行い、一定の利益を確保してきました。

今後も危機管理体制の充実を目的とした浄水施設の更新や経年管更新、田主丸地区上水道整備事業の推進など、多額の投資を要する事業の実施が見込まれるため、公営企業としての経済合理性を一層発揮し、安定した経営基盤の確立を目指します。また、4月1日より水道料金等関連業務委託を開始し、経営の効率化を図るとともにサービスの向上に努めます。

平成24年度の主な事業として、①安全で安定的な供給を行うため浄水場1系1号配水池をはじめとした上水道施設の耐震化、②老朽化した水道管の計画的改良のための第8次整備事業（平成22年～平成25年継続事業）、③送水管及び配水管の布設を行う田主丸地区上水道整備事業、④水質基準強化に伴う鉛給水管の取替えを行う老朽給水管改善事業など、水道施設の整備拡充に取り組んでいきます。

予 算 規 模	7,460,000	千円
給 水 戸 数	119,962	戸
給 水 量	26,855,000	立方メートル

建設改良事業

(1) 配水管布設工事	13,040	m	852,750	千円
(2) 配水管改良工事	8,040	m	480,250	千円
(3) 送水管布設工事	500	m	80,000	千円
(4) 施設改良工事	一 式		255,450	千円